

メール] jr3kuf@jarl.com

※コロナ禍のおり、参加の際はマスク着用をお願いします。中止の場合は申込者へ直接連絡

兵庫 県

第四級アマチュア無線技士養成課程講習会

支部では、第四級アマチュア無線技士養成講習会(土日標準コース)を6月13日(土)・14日(日)に一般財団法人日本アマチュア無線振興協会(JARD)の事務代行として神戸市中央区の「葦合文化センター」で開催します。この機会に会員の皆さんの友人・知人の方に免許取得の機会として紹介してください。講習会の詳細は、支部HP(<https://www.jarl.com/hyogo/>)でお知らせします ※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止されることがありますので、HPの確認をお願いします。

支部連絡メールアドレス登録のお願い

支部では、支部会員の皆さんに直接メールで支部からのお知らせを配信します。ご希望の支部会員の方は、コールサイン・氏名・配信希望のメールアドレスをjn3tmw@jarl.com までメールでお知らせください。

4エリア

中国地方

島根 県

第41回島根対全日本コンテスト

日時 6月20日(日)9:00~16:00 ※部門別時間帯に注意

参加資格 日本国内で運用するすべてのアマチュア局

使用周波数・運用時刻 ○V・UHF部門:50/144/430

MHz帯 9:00~16:00 ○HF-H部門:21/28MHz

帯 11:00~14:00 ○HF-L部門:7MHz帯 13:

00~16:00 ※JARLコンテスト使用周波数帯参照。

使用モードはCW/SSB/FM ※注意:各部門スタート・エンド時刻、コンテスト使用周波数帯の逸脱に注意

部門 [県内局] 島根県内に常置場所を有し、島根県内で運用して参加する局 ※常置場所が島根県外にある局は、県内への移動運用でも県内局にはならない。

JARL正会員で島根県内に居住し島根県支部名簿に登録されている局は、県内局 ※令和3年3月7日現在の登録者は、支部HPに掲載 <コードナンバー・名称>○1A:V・UHF部門 個人局 ○1B:HF-H部門 個人局 ○1C:HF-L部門 個人局 ○1D:AJD部門 個人局 ○1E:V・UHF部門 社団局 ○1F:HF-H部門 社団局 ○1G:HF-L部門 社団局 ○1H:AJD部門 社団局 [県外局] 島根県外で運用し参加する全ての局 ○2A:V・UHF部門 個人局 ○2B:HF-H部門 個人局 ○2C:HF-L部門 個人局 ○2E:V・UHF部門 社団局 ○2F:HF-H部門 社団局 ○2G:HF-L部門 社団局 ※各部門とも周波数・電波型式が異なることによる参加部門の区別はない ※AJD(島根県内局のみ)、HF帯(マルチバンド 7/21/28MHz帯)で交信した局によりAJDを完成

呼出 [県内局] ○電話「CQ オールジャパン」 ○電信「CQ AJ TEST」 [県外局] ○電話「CQ 島根」 ○

電信「CQ SN TEST」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡ナンバー

○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 [県内局] ○HF部門(7/21/28MHz帯):日本国内(島根県内を含む)との完全な交信1点。県内局同士の交信も得点・マルチとも有効 ※県内の移動運用局(HF部門のみ)は移動得点1,000点を加算 ※移動得点は自局設置場所以外の市郡での既設無線設備、既設電源を使用しない移動運用に限る ○V・UHF部門:島根県内外の局との完全な交信1点 注)日本国内との完全な交信 [県外局] 島根県内の局との完全な交信1点 [全参加局] 同一バンドにおける同一局との重複交信は最初の1交信を除き得点にならない ※電波型式が異なる場合はそれぞれの1交信を得点

マルチプライヤー [県内局] ○HF部門(7/21/28MHz帯):各バンドで交信した異なる都府県支庁の数(島根県内局は市郡の数) ○V・UHF部門:各バンドで交信した異なる都府県支庁、島根県の市郡の数 [県外局] 各バンドで交信した異なる島根県の市郡の数

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点の変更 ○同一バンド内における2波以上の同時発射 ○複数地点からの運用

失格事項 ○JARLコンテスト規定に準じる ※10分間ルールは適用しない ○提出書類の不備:県内局HF部門の移動運用地は、市町村・地点名まで詳細に記入がないと加算しない

表彰 各部門の総得点順(AJD部門は完成時刻順)に、書類提出局の20%以内でかつ最大3位まで ※5局未満の場合は1位のみ ※表彰式:2021ハムの集い in 島根(8月29日予定)

書類提出 ○JARL制定のサマリー・ログを使用し、部門別に所定の事項を記入して提出 ○AJD部門は別のサマリー・ログを使用し、時刻順に10局をログに記入し、サマリーの得点欄に完成時刻を記入 ※県内局の移動運用地は、市町村・地名まで詳細に記入

提出先 JARL島根県支部事務局 〒693-0044 島根県出雲市荒茅町478 河上隆一方 [TEL・FAX] 0853-28-1250 ※コンテストログ在中と記載 ※提出書類と一緒にQSLカードを(郵送・支部事務局)受付

締切 7月18日(日)着まで ※当日の消印有効

発表 支部HP, JARL Web

県内参加局の方へ 本コンテストのQSLの発行はアワード(全島根賞)に有効となるよう「JARL島根県支部」のゴム印を捺印したカードを発行するようにしましょう。捺印・発送は支部でおこないます。発送順に揃えてコンテストと明記、「JARL島根県支部・事務局」へ送付 ※ダイレクトは切手を忘れずに

お願い モード:FMでは、ログシートの備考欄に「FM」と記入、ログシートを各バンドのモードごとに記入 ※コンテスト前には、支部HPをご覧ください

山口 県

2021年第20回オール山口コンテスト

昨年に引き続き、4エリア各県支部の協力を得て、コンテストの規模を4エリア対全国にします。

日時 [HF部門] ○5月8日(土) 18:00~24:00 ○5月9日(日) 6:00~15:00 [V/U部門, SHF部門]

○5月15日(土)18:00~24:00 ○5月16日(日)6:00~15:00

参加資格 国内アマチュア局・SWL

交信相手 ○山口県内局(山口県内より運用する局):日本全国の局との交信が有効 ○中国地方局(山口県を除く4エリアより運用する局):日本全国の局との交信が有効 ○エリア外局(4エリア以外で運用する局):4エリアの局との交信が有効

使用周波数 全アマチュアバンド(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※1.9~430MHz帯はJARLコンテスト周波数帯 ※その他は、総務省告示の周波数使用区分

参加種目・部門

参加部門	山口県内局		中国地方局		エリア外局	
	電話	電信	電話	電信	電話	電信
HF	YHF	YHC	4HF	4HC	GHF	GHC
V/UHF	YVU		4VU		GVU	
SHF	YS		4S		GS	
OM	YO		4O		GO	
社団局	YM		4M		GM	
SWL	4SWL				GSWL	

○2種目以上(例えばHF電話とHF電信)の参加を認める
※OM部門、社団局部門、SWL部門は1種目のみ ○HF:1.9~28MHz帯 ○V/UHF:50MHz帯~430MHz帯 電信・電話 ○SHF:1200MHz以上 電信・電話 ○OM部門、社団局部門、SWL部門はHF~SHF帯 電話・電信の1種目 ○社団局のコールサインで運用した場合はすべて社団局部門 ※全オペレーターのコールサイン(または氏名)をサマリーシート意見欄に記入 ○OMは、70歳以上の男女 ※2021年5月31日以前に70歳以上。年齢、生年月日をサマリーシート意見欄に記入 ○ニューカマー局(2020年5月31日以降に初めて開局した局):局免許年月日をサマリーシートの意見欄に記入 ○ジュニア局(2021年5月31日に18歳以下の局):年齢、生年月日をサマリーシート意見欄に記入 ※ニューカマー局、ジュニア局は、今後の活躍を期待して表彰 ※コンテスト期間内の運用地の変更は自由。最初に運用した県と同一県 ※移動にともなう事故については当支部は一切責任を負わない

呼出 ○電話「CQ 山口コンテスト」 ○電信「CQ YG TEST」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市町番号 ○中国地方局:RS(T)+JARL制定市郡区番号 ○エリア外局:RS(T)+JARL制定都府支庁県番号

得点 ○各バンドごとの完全な1交信:1点 ○山口県内局との交信:1交信につき2点 ※OM局、社団局、SWLの場合は、電話と電信での重複交信を認める ○V/UHF局、SHF局は、同一バンド内で電話と電信での重複交信を認める

マルチプレイヤー 各バンドで得た都府支庁県数、中国地方市郡区、山口県内の市町の数 ※V/UHF、SHFの同一バンド内で電話と電信で交信してもマルチはどちらか1つのみ有効

総得点 各バンドの得点合計×各バンドのマルチプレイヤーの合計

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート+ログシート、または同一様式

電子ログ ○JARL主催コンテスト形式に限る ○メー

ルの件名:自局のコールサインと参加部門 例)JA4○×△ YVU ○電子ログ提出局に受付の返信 ※10日経過しても返信がない場合下記問合せ先までEメールまたは電話でその旨申し出 ※7月上旬にログ受付局のコールサインを支部HPに掲載

提出締切日 6月1日(火)当日消印有効

提出先 ○〒741-0083 岩国市御庄1776-1末廣則夫方 オール山口コンテスト事務局 ○電子ログ:ja4jcc.4@gmail.com

問合せ先 Eメール:ja4jcc.4@gmail.com ☎0838-22-6467 坪井方

賞 参加局数に応じて各部門の上位の局を表彰 ○ニューカマー局、ジュニア局は別途表彰 ○中国地方局は管内を、エリア外局については全国を対象に表彰 ○表彰式は山口県支部ハムの集いでおこなう

禁止事項 ○電子ログにデータなど添付は禁止。本文に貼り付けること ○メールはリッチテキスト(HTML)形式は禁止 ○その他はJARLの規定による

失格事項 ○虚偽の内容報告がある場合 ○このコンテスト規約に違反した場合

結果発表 支部HP(<http://jarl33yamaguchi.jimdo.com/>)、支部ハムの集い、JARL NEWS、SASEにて問合せください ※7月末までには発表

【山口県内市/町番号】 [市]山口市3301 下関市3302 宇部市3303 萩市3304 防府市3306 下松市3307 岩国市3308 光市3310 長門市3311 柳井市3312 美祿市3313 周南市3315 山陽小野田市3316 [町]阿武町33A 和木町33B 上関町33C 田布施町33D 平生町33E 周防大島町33F

5エリア

四国地方

徳島県

支部役員・JARL登録クラブ代表者合同会議

支部役員と県内のJARL登録クラブ代表者による合同会議をおこないます。クラブ代表者にはメールで案内しますが、メールアドレス未登録のクラブ代表者は支部に登録をお願いします。

日時 4月11日(日)9:00~11:00(予定)

場所 Zoomによるインターネット会議

コンテスト委員会

コンテスト委員による委員会をおこないます。

日時 5月16日(日)

場所 未定(徳島市内の予定)

研修会

【アマチュア無線初心者講座】

アマチュア無線の仕方がわからない初心者、これから免許を取得したい方向けに研修会をおこないます。アマチュア無線に興味のある方は誰でも参加できます。

日時 5月23日(日)10:00~12:00(予定)

【初心者のためのドローン講座】

ドローンに興味があるが、経験がない方におこなう研修会です。関連の法規を学び、デモンストレーションを

見学します。

日時 5月23日(日) 13:30~15:30(予定)

[HF通信&移動運用講座]

移動運用のノウハウを勉強します。HF帯を使用する予定です。

日時 7月11日(日)(時間は未定)

内容 身近な移動先で体験しながら勉強します。講座は野外で座談会形式とデモンストレーションでおこなう予定です

[研修会の共通事項]

場所 未定(徳島市内の予定) 支部HPで発表

定員 10~15名の予定 ※3密を避けるため

会費 無料

申込方法 支部HP上で募集 ※事前にメールで申し込んでください Eメール jarl@sky.plala.or.jp

注意 徳島県支部主催の研修会は新型コロナウイルスの感染拡大を避けるため少人数の募集とします。会場や新型コロナウイルス感染拡大状況により変更がある場合がありますのでHP (<https://www.jarl.com/tokushima/>) をときどき確認してください

Report オンライン「ハムの集い2020とくしま」の開催



2020年11月15日新型コロナウイルスの感染拡大防止のためオンラインによるハムの集いを開催。徳島市近郊の「神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックス」をメイン会場に、サブ会場には徳島市内にある「とくしま県民活動プラザ」の会議室を使用しました。プログラムは来賓の挨拶の後、「アマチュア無線とは」徳島県支部長清水裕次氏、「おもしろ移動運用&JARLについて」JARL会長高尾義則氏、「ももすけによるHF帯に簡単チャレンジ」ももすけ小野広樹氏、「東日本大震災 初動の記録」ビデオ放映、「新スプリアスへの対応が必要な設備」「電子申請について」四国総合通信局、「ハイパワー(200W超え)局のスプリアス確認保証について」JARL、「ICOM ID-52の魅力」ICOM高岡奈瑞氏、「こんなアンテナおすすめ!」ナガラ電子工業田井中国昭氏、「FT-991Aを使ってみて」徳島DXグループ会長藤原成人氏の講演がありました。

メイン会場とサブ会場に控えた役員が同時に出演して、役員の紹介と簡単なディスカッションをおこない、閉会式となりました。

心配された回線のトラブルや進行等の失敗もなく、じっくりと講演を聞くというセミナー方式で、今までに

ないハムの集いのできたのではないのでしょうか。2021年にはアイボールQSOが楽しめるいつものハムの集いができることを願っています。

6エリア

九州地方

地方本部

九州地方本部賞

発行 5月1日から発行

※5月1日前受領分は、

5月1日に抽選により発行番号をつける

サイズ A4版 カラー(電子申請には.pdfデータで、文書申請には印刷物を発行)

申請資格 日本国内に開設するアマチュア局、SWL ※海外局にも要望があれば対応。海外局(over seas station)は電子申請(only e-mail)のみ

ルール [国内版] ○交信(受信)年月日を問わず、九州・沖縄各県の100局と交信(受信) ※申請ごとに九州・沖縄各県10局を含むこと。145MHz帯以上の周波数帯は不要 ○交信の相手が6エリア以外の局でも、九州・沖縄各県に移動運用した場合は有効 ○同一局でも、バンド、モード、運用地が異なれば有効 [海外版] ○交信年月日を問わず、海外局のコールサインに「6」または「9」のつく100局と交信(受信) ※日本局の海外からの運用との交信も有効 ○同一局でも、バンド、モード、運用地が異なれば有効

特記 モード、局数、バンドを3段書きしたステッカーを発行するので、本賞に貼付

申請 ○申込書(誓約書)は、JARL形式で結構ですが、九州地方本部HPからもダウンロード可(エクセル形式でお願いします) ○文書申請:申請書(誓約書)+交信(受信)リスト+84円切手5枚(または小為替400円) ○電子申請:申請書(誓約書)+交信(受信)リスト(申請料無料)

追加申請 ○国内版・海外版ともに特記区分100局ごとにステッカーを発行 ○国内版は申請ごとに九州・沖縄各県10局を含むこと(145MHz帯以上の周波数帯は不要) ○追加ステッカーに上限はない ○文書申請:申込書(誓約書)+交信(受信)リスト+規定の切手を貼り、住所・氏名を記入したステッカー返信用封筒を同封(申請料無料) ○電子申請:申込書(誓約書)+交信(受信)リスト(申請料無料)

申請先 〒829-0321 福岡県築上郡築上町坂本253 JA6HUG中村信雄 (ja6hug0604@vir.bbiiq.jp)

詳細参照 地方本部HP (<https://www.jarl.com/kyushu/>)

長崎県

登録クラブ代表者・支部役員・監査指導委員 合同会議

日時 4月18日(日) 10:00~12:00

会場 諫早市つくば倶楽部第1会議室 諫早市津久葉町



議題(予定) ○2020年度支部事業報告および決算報告
 ○2021年度支部予算・事業計画 ○2020年度監査指導報告
 ○長崎赤十字無線奉仕団2020年度事業報告・2021年度事業計画
 ※開催日時はコロナウイルス感染防止対策の状況によって変更される場合があります

総合防災訓練

今年度も下記のとおり総合防災訓練が計画されています。長崎県支部は長崎県赤十字無線奉仕団とともに参加しています。ぜひ多くの局の参加をお願いします。

各訓練会場での参加, または自局での訓練電報の受信応答, SSTV映像の受信報告等の協力をいただける局は ja6eim@jarl.com まで連絡願います。なお, 開催日時はコロナウイルス感染防止対策の状況によって変更される場合があります。

諫早市総合防災訓練 ・実施日時: 5月9日(日) 09:00~12:00
 ・訓練予定地: 諫早市八天町光江橋下流 本明川河川敷

長崎市総合防災訓練 ・実施日時: 5月13日(木) 10:00~11:00
 ・訓練予定地: 長崎市柿泊町 長崎市総合運動公園運動広場

長崎県総合防災訓練 ・実施日時: 5月30日(日) 09:00~12:00
 ・訓練予定地: 壱岐市郷ノ浦町 郷ノ浦新港

大分県

支部役員会・大分はむ寺子屋

日時 5月16日(日), 7月18日(日) ○13:30 支部役員会
 ○15:00 大分はむ寺子屋
 場所 大分県職業訓練センター

第19回大分コンテスト

日時 6月12日(土) 21:00~6月13日(日) 15:00まで
 参加資格 日本国内のアマチュア無線局

使用周波数 ○HF帯: 3.5/7/21/28MHz帯 ※14MHz, WARCバンド除く ○V/U/SHF帯: 50/144/430/1200MHz帯, 2.4GHz帯以上 上記のJARL制定コンテスト使用周波数帯

電波型式・電力 自局に許された範囲とし, 他はJARLのコンテスト規程, JARL主催の各コンテスト規約に準じる

参加部門(別表) 運用地点・周波数帯により下記の部門
 ○県内局部門: 大分県内で運用する局 ○県外局部門: 大分県以外の都道府県で運用する局で県人局部門に参加する局以外の局 ○県人局部門: 大分県出身者・過去に大分県に一年以上居住した等大分県にゆかりのある局で, 県外で運用する局 ※各部門とも「電信・電話」のみ, 社団局はマルチOPでのみ

交信相手 ○県内局: 国内のアマチュア無線局 ○県外局: 県内局, 県人局 ○県人局: 国内のアマチュア無線局

呼出 [電信]○県内局「CQ OT TEST + 自局の呼出符号」○県外局「CQ OTG TEST + 自局の呼出符号」○県人局「CQ OTJ TEST + 自局の呼出符号」[電話]「CQ 大分コンテスト + 自局の呼出符号」※自局の呼出符号に県内局・県外局・県人局別を付加

(別表) 参加部門

	部 門	コードナンバー
県内局シングルオペ	HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	KHF
	50MHzバンド	K50
	144MHzバンド	K144
	430MHzバンド	K430
	1200MHzバンド	K1200
	2400MHzバンド以上	K2400
県内局マルチオペ	HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	KHM
	50MHzバンド以上	KMM
県人局シングルオペ	HF (3.5/7/21/28 マルチ バンド)	KHJ
	50MHzバンド以上	KVJ

		部 門	
		コードナンバー	
		HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	50MHzバンド以上 マルチバンド
県外局	1エリア	HG1	VG1
	2エリア	HG2	VG2
	3エリア	HG3	VG3
	4エリア	HG4	VG4
	5エリア	HG5	VG5
	6エリア	HG6	VG6
	7エリア	HG7	VG7
	8エリア	HG8	VG8
	9エリア	HG9	VG9
	0エリア	HG0	VG0

して送出

コンテストナンバー ○県内局: RS (T) + 運用地点の市郡ナンバー ○県外局: RS (T) + 運用地点の都府県支庁ナンバー ○県人局: RS (T) + 自局ゆかりの大分県内市郡ナンバー + KJ [大分県内の現存町・村] ※コンテストでは市郡ナンバーの交換, 旧市町村ゆかりの方(県人局)は合併後の市町村 玖珠郡玖珠町 44005A 玖珠郡九重町 44005B → 玖珠町, 九重町ともに玖珠郡 44005 速見郡日出町 44009A → 速見郡 44009 東国東郡姫島村 44010A → 東国東郡 44010

禁止事項 ○クロスバンド, レピータによる交信 ○個人局の2波以上の同時発射 ○その他, 本規約に明記なき事項はJARLコンテスト規約に準じる ※コンテスト中の運用場所は, 県内局は同一市町村内, 県外局は同一の都府県・支庁であれば移動は可能

得点 完全な交信1点 ※モード, バンドが異なれば同一局でも有効な得点, 県外局間の交信は無効

マルチブライヤー ○県内局: 県内局, 県人局の異なる市郡ナンバー, 県外局の異なる都府県ナンバー, 支庁ナンバー数の合計 ○県外局: 県内局, 県人局の異なる市郡ナンバー ○県人局: 県内局, 県人局の異なる市郡ナンバー, 県外局の異なる都府県ナンバー, 支庁ナンバー数の合計

総得点 当該バンドにおける得点の和 × 当該バンドで得たマルチの和

提出書類 ○提出のログ, サマリーシートはJARL旧形式 Ver.1.0フォーマット ※JARL形式 Ver.2では情報不足で処理ができません ※今回より事務手続きの簡

素化のため、ログ・サマリーはメールのみでの受付
 ○JARL様式ログ・サマリーシート作成方法は「http://contest.jarl.org/summarymaker_r1.htm」参照
 ○提出書類は1種のみ、提出後の変更は締切り前であれば可 ※メール受信日時の最新のものを正式受理
 ○県人局部門へ参加の局はさらに、意見欄に「いつ頃からいつ頃までどのような理由で大分県に居住していた」かを記入
 ○移動局は運用場所を、社団局部門(マルチOP)参加局は運用者名・無線従事者免許資格を記入

締切 6月30日(水)24:00

提出先 ○Eメールアドレス: oitatest@jarl.com
 ○メールのタイトルに自分のコールサイン ※今回より提出書類確認後PDF形式の「参加証」をログ提出局メールアドレス宛送付

賞 ○各部門ごとの参加局数に応じ表彰 ○副賞: ログシート提出局(失格局除く)の中から抽選で副賞(大分県産品)を贈る ○上記抽選とは別に県内局で多数の局の参加の部門の上位局にも副賞の予定

失格 ○大分コンテスト規約違反 ○その他はJARLのコンテスト規程, JARL主催の各コンテスト規約に準じる

結果発表 JARL NEWS, 支部HPにて

表彰 入賞者への賞状はPDF形式にて発行。支部HP大分コンテストよりダウンロード ※ダウンロード先は結果発表のHPに掲載 ○入賞局の表彰を10月17日(日)開催予定の「大分県支部大会」にておこないます。出席者へは従来通り紙の賞状。希望の方は、サマリーシート意見欄に出席する旨記入

宮 崎 県

第45回宮崎コンテスト

開催日時 6月5日(土)18:00~6月6日(日)18:00 (JST)

参加資格 日本国内のアマチュア局(シングルオペレーターのみ)

使用周波数帯 1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯
 ※JARL主催コンテスト使用周波数帯を使用

参加部門・種目 県内局部門と県外局部門

種 目	コードナンバー	
	県内局	県外局
電信オールバンド	MCA	CA
電話オールバンド	MPA	PA
電信・電話オールバンド	MXA	XA
1.9MHzバンド	M1.9	X1.9
3.5MHzバンド	M3.5	X3.5
7MHzバンド	M7	X7
14MHzバンド	M14	X14
21MHzバンド	M21	X21
28MHzバンド	M28	X28
50MHzバンド	M50	X50
144MHzバンド	M144	X144
430MHzバンド	M430	X430
ニューカマー	MN	XN

注1) シングルバンドは、電信のみ、電話のみの区別をしない 注2) オールバンドは、2バンド以上の周波数帯を使用 注3) 「ニューカマー」は、初めて局を開設した個人局であって、局免許年月日が開催日の3年前

の同日以降に免許された局とし、オールバンドまたはシングルバンドの区分はしない 注4) マルチオペ、ゲストOPについては、上記部門において参加資格を有しない(ログ提出不可、社団局のコールサインでもシングルオペレーターであれば可)

県内局、県外局の定義 ○県内局の定義: 宮崎県内で運用する局(コンテスト期間中だけの宮崎県内の移動運用局も県内) ○県外局の定義: 宮崎県内で運用する局以外の局

交信相手局 ○県内局: 国内外の全てのアマチュア局 ○県外局: 宮崎県内で運用する局

交信方法 ※呼出方法は、下記を参考にして各自考慮
 ○電話「CQ 宮崎 コンテスト」 ○電信「CQ MZ TEST」

コンテストナンバー ○県内局: RS(T) + 自局の運用JCC・JCGナンバー ※国外局とはRS(T)のみで可 ○県外局: RS(T) + 自局の運用都府県支庁ナンバー

交信上の禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○同一マルチプライヤー内の運用場所変更を認める ○二波以上の同時発射による交信(異なるバンドを含む) ○レピータによる交信

得点 コンテストナンバーの交換が完全におこなわれた交信を1点 ※同一バンドにおける重複交信は、1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない

マルチプライヤー ○県内局: 各バンドごとの都府県支庁(宮崎県を除く)、県内の市郡の数、日本を除く大陸(AF, EU, AS, NA, SA, OC)の数 ○県外局: 各バンドごとの宮崎県内市郡の数(9市6郡)

総得点 ○オールバンド: 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド: 当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチプライヤーの和

書類提出 ○電子ログを推奨。提出は、JARL提出用の様式(JARLWebを参照)による。メールのタイトルは、自局のコールサインを半角英数字(例: JH6FTJ)ログは、添付ファイルにせず、直接メール本文に貼り付ける ○紙面による提出は、JARL制定のサマリーシート、ログシート(A4)を使用。30局以上はチェックリストを添付 ○ニューカマー参加局は、サマリーシートの意見欄に必ず無線局免許年月日を記入し、免許状の写しを添付 ※メールの場合は、指定アドレスにPDFファイルを送る)

賞 各部門各種目別に次の順位の局までに賞状(JARL会員であること) ○参加局 5局以内: 1位のみ 10局以内: 2位まで 11局以上: 3位まで 50局を越えたとき: 5位まで ○県外局は、上記のほか、オールバンド種目上位50%以内にあるコールエリア第1位の局 ○宮崎県内登録クラブ対抗: 3位まで(宮崎県内のJARL登録クラブの得点をクラブごとに集計、順位を決定) ○参加局には、参加証をビューロー経由で発行

失格事項 ○当コンテスト規約に違反したとき ○提出書類の不備、虚偽の記載が認められた場合 ○同一バンドにおいて、重複した交信が2%を越えており、かつ、その重複した交信を得点としている場合 ○2部門、2種目以上へのログの提出 ○提出期限を過ぎたもの ○その他JARLコンテスト規約に準じる

発表, 表彰 JARL NEWS 支部HP (<http://www.jarl.com/mztest/>), 入賞者には賞状等を発送

書類提出期限 6月21日(月)当日消印有効

書類提出先 書類提出は, 電子ログを推奨 ○電子ログ: mzlog21@jarl.com (1MB以下) ※手作業ですので, 到着メールは2, 3日遅れますが, 届かない場合は, 再度お送りいただくか, 問合せ先に連絡ください ○郵送: 〒880-0945 宮崎市福島町寺山3147-89 上堂秀昭方 宮崎コンテスト係 ※「ログ在中」と朱書き, 封筒には, 自局の住所, 氏名, コールサインを明記

問合せ先 提出先に, SASEにて「コンテスト問い合わせ」と朱書または, Eメール mzlog21@jarl.com ※軽微なものは, 電話でもOK ☎0985-52-0201

その他 ○提出された書類は, いっさい返却しません

○その他全ての権限は, 当コンテスト委員会が有する
【県内のマルチブライヤー】 [市] 宮崎市4501 都城市4502 延岡市4503 日南市4504 小林市4505 日向市4506 串間市4507 西都市4508 えびの市4509(合計9市) [郡] 北諸県郡45001 児湯郡45002 西臼杵郡45003 西諸県郡45004 東臼杵郡45005 東諸県郡45006(合計6郡)

鹿児島県

Report 第51回桜島火山爆発総合防災訓練に参加



2021年1月9日(土), 鹿児島市会場本部(城西中学校)・日赤鹿児島県支部無線室と県内日赤奉仕団で鹿児島市「第51回桜島火山爆発総合防災訓練」に参加しました。

南国鹿児島で道路に積雪して, 早朝から交通渋滞が発生し現地本部会場入りが遅れましたが移動局運用は無事に運用できました。県内外の日赤奉仕団や個人局と通信訓練として通信確認をしました。

反省点として設備では屋外テントでの通信設備で液晶モニターの一部に拡大表示が必要。通信については通信文間違いを防ぐためにも, 欧文・和文通信表にもとづく通信ができるように訓練したい。

沖縄県

沖縄アマチュア無線60周年記念 ロゴマーク制定について

令和3年(2021年)は沖縄でアマチュア無線局 第1号が誕生して60周年を迎えます。米軍統治下の沖縄でアマチュア無線局の開設に奔走した先駆者への敬意を「しなやかなりボン調」で表わし, 沖縄アマチュア無線のさらなる発展を祈念し, 全体を「レインボーカラー」で配色しました。



沖縄アマチュア無線60年祭記念運用

沖縄でアマチュア無線局の第1号が誕生して, 今年で60周年を迎えます

開催日時 1月1日0:00~12月31日23:59(JST)

参加資格 本規約に賛同し, かつ沖縄県内で運用するアマチュア局 ※県外局の移動運用も可

使用周波数帯・電波型式 自局が免許されている周波数, 電波型式

運用方法 自局コールサインの末尾に「運用地レターコード+60」を付して運用 ※運用地レターコード表を参照 例)JR6YAA(琉球アマチュア無線クラブ)が, 宮古島市下地島で移動運用する場合: JR6YAA/SHI60

主催 沖縄アマチュア無線60周年祭記念アワード実行委員会, JARL 沖縄県支部

沖縄アマチュア無線60年祭記念アワード

規約 ○沖縄県内に位置する空港の「運用地レターコード+60」を付して運用するアマチュア局と交信 ※運用地レターコード表を参照 ○運用地レターコード表で区分される地域は14エリア。そのうち, 5エリア以上との交信を目標としてチャレンジ。うち3エリア以上の交信は「ハーフ(1/2)賞」。うち5エリア以上の交信, 全てのエリアとの交信(パーフェクト賞)は特記事項。エリア数にかかわらず交信局数が60局達成は特記事項 ○申請者からの要望に沿って「周波数」「運用モード」「QRP」などを特記事項にすることは可能 ○令和3年1月1日0:00~12月31日23:59(JST)までの交信を有効

申請受付 期間内にメールまたは郵送 ○受付期間: 令和3年12月1日~令和4年6月30日(消印有効) ○提出書類: 指定様式に記載された申請書, 誓約書, ログを提出 ※指定様式は, 支部HPより入手可能 ○アワード発行には発行番号を記載し, 受付初日分は抽選にて, 発行番号を決定 ○申請料: 無料

QRV賞

申請要件 ○沖縄アマチュア無線60年祭期間中(令和3年1月1日~12月31日)に沖縄県内でうち3エリア以上でQRVした局へ発行 ○発行の順番: アワード申請で交信申告があった局でかつ, うち3エリア以上からQRVされた局へ発行。以降は, 運用申告があった局へ発行 ○指定様式に記載された申請書・誓約書・ログの提出は, 令和4年1月15日~令和4年6月30日(消印有効) ○申請料: 無料

SWL部門

申請要件 ○沖縄県内に位置する空港の「運用地レターコード+60」を付して運用するアマチュア局の交信を受信 ○令和3年1月1日0:00~12月31日23:59(JST)までの交信の受信を有効 ○指定様式に記載された申請書・誓約書・ログの提出は, 令和4年1月15日~令和4年6月30日(消印有効) ○申請料: 無料

申請先 沖縄アマチュア無線60周年祭記念アワード実行委員会 宮城朝雄 ○Eメール okinawa1961@jarl.com ○郵送 〒903-0821 沖縄県那覇市首里儀保町2-29 コーポ宮城201号室

詳細は, 支部HP (www.jarl.com/okinawa) をご覧ください

さい

【運用地レターコード表】 ○/OKA60：那覇市，宜野湾市，浦添市，名護市，糸満市，沖縄市，豊見城市，うるま市，南城市，国頭村，大宜味村，東村，今帰仁村，本部町，恩納村，宜野座村，金武町，読谷村，北谷町，北中城村，中城村，西原町，与那原町，南風原町，伊平屋村，伊是名村，八重瀬町，渡名喜村 ○/DNA60：嘉手納町 ○/IEJ60：伊江村 ○/ISG60：石垣市，竹富町（波照間島を除く周辺離島） ○/MMY60：宮古島市（下地島，伊良部島を除く周辺離島） ○/SHI60：宮古島市下地島，宮古島市伊良部島 ○/KJP60：渡嘉敷村，座間味村 ○/AGJ60：粟国村 ○/MMD60：南大東村 ○/KTD60：北大東村 ○/UEO60：久米島町 ○/TRA60：多良間村 ○/OGN60：与那国町 ○/HTR60：竹富町波照間島

定期ロールコール

災害等の通信に対する意識の高揚と通信エリアの確認等を目的に，定期ロールコールを実施していますので，各局の積極的な参加をお願いします。

実施日時 毎週火曜日 20：00～20：30

使用周波数 ○偶数月：439.90MHz (JR6YA 浦添市)

○奇数月：439.66MHz (JR6YS 読谷村)

呼出方法 レピータでオペレーターを呼出し，信号レポート，名前，運用地，運用スタイル，送信出力をお送りください

詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/okinawa>) 参照

令和3年度 沖縄県支部行事開催について

令和3年度沖縄県支部行事開催について，直近の新型コロナウイルス感染状況を見ながら判断します。決定次第，支部HPでお知らせします。

7エリア

東北地方

青森県

第15回オール青森コンテスト

青森県支部のアマチュア無線の活性化を目的として開催します。ニューカマー，シルバー，YL(女性)種目もありますのでエントリーください。

※前回からの変更点：開催日，時間，提出先メールアドレス

日時 7月24日(土)15：00～24：00，25日(日)05：00～12：00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

使用周波数 3.5MHz～430MHz帯 ※JARL主催のコンテスト使用周波数帯を使用 ※3.8/10/18/24MHz帯は除く

参加部門・種目 ○電信電話部門 ○電信部門 ※個人局はマルチバンド，シングルバンド ※社団局は電信電話部門マルチバンドのみ ※複数種目，複数部門へのエントリーは不可 ※HFマルチバンドは3.5MHz～28MHz帯 ※V・Uマルチバンドは50MHz～430MHz帯 ※ニューカマーは初めて局を開設した個人局であって，その時の局免許年月日が当コンテスト開催日初日の3年前の同日以降に免許され

た局 ※シルバーは，開催日初日で満年齢70歳以上のオペレーターによる運用者 ※ニューカマー，シルバー，YL局は使用するバンド数に関係なくオールバンドにエントリーしたものとす

種目	電信電話		電信	
	県内	県外	県内	県外
3.5MHzバンド	A35	X35	C35	W35
7MHzバンド	A7	X7	C7	W7
14MHzバンド	A14	X14	C14	W14
21MHzバンド	A21	X21	C21	W21
28MHzバンド	A28	X28	C28	W28
50MHzバンド	A50	X50	C50	W50
144MHzバンド	A144	X144	C144	W144
430MHzバンド	A430	X430	C430	W430
HFマルチバンド※	AMH	XMH	CMH	WMH
V・Uマルチバンド※	AMV	XMV	CMV	WMV
オールバンド※	AMO	XMO	CMO	WMO
ニューカマー※	AMN	XMN	—	—
シルバー※	ACS	XCS	—	—
YL局※	AYL	XYL	—	—
社団局マルチバンド	AMS	XMS	—	—

交信相手 ○県内局：すべての国内局 ○県外局：青森県内で運用する局(県内局)

呼出方法 ○電話(県内局・県外局とも)「CQ 青森コンテスト」 ※県内局は，コールサインの後に(県内局)であることをアナウンス ○電信・県内局「CQ AMA TEST」・県外局「CQ AM TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+運用地点を表す市町村ナンバー ○県外局：RS(T)+都府県，北海道の地域ナンバー

得点 完全な交信で ○相手局が青森県の市の局との交信：1点 町の局との交信：2点 村の局との交信：3点 ※交信相手局が，各市町村への移動運用局であっても可 ○県内局の県外局との交信：1点 ※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話おのおの得点計上可，同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチブライヤー ○県内局：完全な交信をおこなった相手局の運用地点である異なる県内の市町村，県外の都府県，北海道の地域 ○県外局：完全な交信をおこなった青森県内の異なる市町村

得点計算 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチ数の和 ○シングルバンド：該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチの数

禁止事項 ○クロスバンド，クロスモード，レピータ交信 ○個人局の2波以上の同時発射 ○社団局の同一バンドにおける2波以上の同時発射 ○社団局の複数地点からの運用 ○同一局の複数種目，部門への提出

注意事項 コンテスト中の運用地点の変更(移動)は，同一マルチブライヤーの地域内に限る

書類提出 JARL形式の電子ログでの提出が望ましい ※協力をお願いします ○電子メール：JARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨フォーマットR2.0)で作成したサマリー，ログ(テキストデータ)をメール本文に貼り付けて提出先メールアドレスに送信(R1.0でも受け取りますがR2.0での作成をお願いします) ○郵送：JARL制定のサマリー，ログ(または同形式，A4判に限る) ○社団局は運用者のコールサイ

ン・氏名・無線従事者の資格を、ニューカマーは開設時の局免許年月日を、シルバーの場合は年齢を、YL局はその旨を意見欄に記入

書類締切 8月4日(水)電子メールは発信日、郵送は消印有効

提出先 〒036-8103 弘前市大字川先4-11-5 JARL青森県支部 コンテスト委員会 安齋三津夫(JA7CUA) ○Eメール(自動受付) 7aocn@gmail.com

表彰 各種目、各部門の書類提出局数に応じてJARL会員局にJARL青森県支部大会&ハムの集いにて表彰。ニューカマー、シルバー、YL局参加者の各1位には記念品

失格事項 ○提出書類の不備、虚偽の報告、複数種目、複数部門に書類提出した場合 ○同一バンドで、重複する交信局数がログシートに記載されている局数の2%を超え、かつ得点としている場合 ○この規約に違反した場合

支部登録クラブ対抗 青森県支部登録クラブの構成員、そのクラブが開設する社団局から申告された得点をク

ラブごと集計し、参加クラブ数に応じて表彰 ○登録クラブ対抗欄に登録番号、クラブ名称を記入 ○登録クラブ局への複数参加は無効

その他 問合せ先アドレス cua599-m@chic.ocn.ne.jp

【市町村ナンバー】注：市以外の町村ナンバーは、本コンテスト用に県支部が独自で制定 青森市0201 弘前市0202 八戸市0203 黒石市0204 五所川原市0205 十和田市0206 三沢市0207 むつ市0208 つがる市0209 平川市0210 野辺地町0211 七戸町0212 おいらせ町0213 六戸町0214 横浜町0215 東北町0216 六ヶ所村0217 板柳町0218 中泊町0219 鶴田町0220 三戸町0221 五戸町0222 田子町0223 南部町0224 階上町0225 新郷村0226 大間町0227 東通村0228 風間浦村0229 佐井村0230 西目屋村0231 鱒ヶ沢町0232 深浦町0233 平内町0234 外ヶ浜町0235 今別町0236 蓬田村0237 藤崎町0238 大鰐町0239 田舎館村0240

第19回津軽海峡コンテスト

渡島檜山支部と青森県支部では支部交流事業の一環として「第19回津軽海峡コンテスト」を両支部共催で開催します。支部対抗戦にもなっておりますので、両支部会員各位の参加を期待します。

日時 5月8日(土)18:00~9日(日)15:00

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局 ○管内局：渡島・檜山地域内または青森県内で運用する局 ○管外局：管内局以外の局

使用周波数 50/144/430MHz帯の3バンド

参加部門・種目 電信電話部門のみ

種目	コードナンバー	
	管内局	管外局
個人局50MHzバンド	AO50	KG50
個人局144MHzバンド	AO144	KG144
個人局430MHzバンド	AO430	KG430
個人局マルチバンド	AOM	KGM
社団局マルチバンド	AOS	KGS

交信対象 ○管内局：日本国内の局 ○管外局：渡島・檜山地域内局または青森県内の局

呼出 ○電話「CQ津軽海峡コンテスト」 ○電信「CQ TK TEST」

コンテストナンバー ○管内局：RS(T)+市郡ナンバー ○管外局：RS(T)+都府県・地域等ナンバー

禁止事項 ○ゲストオペ運用 ○個人局の2波以上同時発射 ○クロスバンド・クロスモード・レピータ交信 ○社団局の同一バンド内における2波以上の同時発射、複数地点からの運用

得点 ○管内局：津軽海峡をはさむ渡島・檜山地域内局と青森県内の局との交信3点、同管内の局同士との交信2点、それ以外の局との交信1点 ○管外局：渡島・檜山地域内局、青森県内局との交信1点 ※管内局・管外局とも同一バンドの交信は交信日時、電波型式が異なっても同一局は一回より得点にならない

マルチプライヤー ○管内局：各バンドで交信した相手局の市郡数、都府県・地域等の数 ※渡島・檜山、青森県を除く(渡島114、檜山113、青森02の番号はこのコンテストでは使用しない) ○管外局：各バンドで交信した相手局の異なる市郡の数

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

表彰 ○参加局数に係わらず各部門で管内局5位まで、管外局3位までを表彰 ○渡島檜山支部、青森県支部対抗として管内局の各部門で非支部会員を除いた順位によるポイント(1位10点、2位8点、3位6点、4位4点、5位3点、以下10局以上交信した参加局1点)の総得点で優勝支部を表彰

提出書類 ○JARL制定のサマリー・ログシートまたは同形式 ○社団局の場合はコンテスト中に運用したもののコールサイン・氏名・無線従事者資格を記入 ○入賞対象局にはチェックリストの提出を求められることがある

締切 5月31日(月)消印有効、郵送かEメールで

提出先 ○渡島檜山：〒042-0922 函館市銭亀町210-13 Eメール：jh8cbh@jarl.com JH8CBH 佐々木朗 ○青森県：〒038-0021 青森市安田字近野14-31 Eメール：jh7dxj@jarl.com JH7DXJ 安齋庄次

【市郡ナンバー】[渡島地域] 函館市0104 北斗市0136 上磯郡01021 亀田郡01024 茅部郡01025 松前郡01067 山越郡01071 二世郡01079 [檜山地域] 奥尻郡01016 久遠郡01028 瀬棚郡01040 爾志郡01053 檜山郡01059 [青森県] 青森市0201 弘前市0202 八戸市0203 黒石市0204 五所川原市0205 十和田市0206 三沢市0207 むつ市0208 つがる市0209 平川市0210 上北郡02001 北津軽郡02002 三戸郡02003 下北郡02004 中津軽郡02005 西津軽郡02006 東津軽郡02007 南津軽郡02008

岩手県

第42回岩手県支部通信コンテスト

オール東北コンテストにあわせ開催します。

日時 4月17日(土) 21:00～18日(日) 15:00

参加資格 岩手県内在住のアマチュア局

部門 ○マルチバンド部門 ○VHF・UHFマルチバンド部門

得点 岩手県内局との完全な交信:1点

マルチプライヤー 岩手県内の異なる市郡の数

新人賞 新規開局者を対象に新人賞を発行。2020年4月1日以降に開局した方は、免許年月日を記入。コンテスト委員会が審査のうえ、数名の方に新人賞 ※新人賞は一度のみ、昨年の受賞者は対象外

書類提出 ○電子ログ:JARL形式または準拠したテキストデータで申請 ○紙ログ:JARL制定のサマリー・ログシート ※50交信以内で受付 ○SD/USBメモリの提出可(返却希望SASE同封)

書類提出先 ○Eメール:jf7kws@jarl.com ○〒020-0617 岩手県滝沢市湯舟沢533-26 鈴木方 JARL岩手県支部事務局 宛

提出期限 5月10日(月)当日消印有効

審査 支部事務局にて厳正に審査

表彰 JARL会員の上位入賞者を表彰、県支部大会にて授与

結果発表 支部HPに掲載

その他 呼出方法等すべてオール東北コンテストに準じる

山形県

電波の日記念運用

今年は日曜に当たらないため、5月30日(日)から6月6日(日)の期間とする。社団局の運用の他、クラブ等で集合しての個人局の運用等も推進する。実施後は支部長あてに報告書を提出してください。様式はメールにて配布します。

第3回山形さくらんぼQSOコンテスト

目的 山形県内に在住するアマチュア無線局の活性化と県外局との交流、コンテスト入門局の育成

日時 ○6月12日(土) 5:00～21:00(JST)まで ○144MHz帯以上:6月12日(土) 21:00～13日(日) 13:00(JST)まで

参加資格 日本国内で運用するアマチュア無線局(個人局)、JARL山形県支部登録の地域クラブ

使用周波数帯 ○1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯:JARL主催コンテスト使用周波数 ○1200MHz帯:総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用別」による

参加部門 ○山形県内局:山形県内に在住し山形県内で運用する局(山形県外に在住し山形県内での運用は認めない) ○山形県外局:山形県外で運用するすべての局

参加種目・コードナンバー ※1) V/UHFマルチバンド:50MHz帯～1200MHz帯までの内2バンド以上を使用 ※2) JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗:JARL山形県支部に登録している地域クラブでオールバンド。個人コールで運用し、登録クラブの構成員か

ら申告のあった得点も、JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗部門に加算

種目	県内局	県外局
1.9MHz	Y1.9	X1.9
3.5MHz	Y3.5	X3.5
7MHz	Y7	X7
HFハイバンド (※14・21・28MHz帯のうち1バンド以上を使用)	YHHF	XHHF
HFマルチバンド (※1.9～28MHz帯のうち3バンド以上を使用)	YHF	XHF
50MHz	Y50	X50
144MHz	Y144	X144
430MHz	Y430	X430
V/UHFマルチバンド(※1)	YVU	XVU
YL	YYL	XYL
ジュニア(※中学生以下)	YJ	XJ
JARL山形県支部登録地域クラブ対抗(※2)	YC	—

呼出 [電話]○県内局「CQ山形コンテスト」 ○県外局「CQ山形コンテストこちら県外局」 [電信]○県内局「CQ YM TEST」 ○県外局「CQ YMKG TEST」
コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用場所変更 ○2波以上の電波の同時発射(JARL山形県支部登録の地域クラブを除く) ○レピータによる交信 ○個人コールでエントリーする者が山形県支部登録の地域クラブコールでも運用すること ○デジタルモードによる交信

得点 完全な交信を1点 ※次の場合は得点とならない:県外局どうしの交信、同一バンドにおける重複交信

マルチプライヤー ○県内局:異なる都府県支庁数、山形県内の市郡数 ○県外局:異なる山形県内の市郡数

総得点 ○シングルバンド:当該バンドにおける得点の合計×当該バンドで得たマルチプライヤーの合計 ○HFハイバンド、HFマルチバンド、V・UHFマルチバンド、YL、ジュニア、JARL登録クラブ:各バンドにおける得点の合計×各バンドで得たマルチプライヤーの合計

書類の提出 ※1部門、1種目のみ提出 【電子ログ】○メールの「件名」は半角英数文字で、あなたのコールサイン ○サマリー、ログはJARL制定の様式(R1.0)で作成したデータをテキスト(txt)として添付 ○使用ソフトはCTESTWIN等を推奨 ※不備な電子ログは受け付けません ○電子ログ受付が完了次第、受付完了メールを送りますので確認(数日要します) ○提出締切日:6月22日(火) 23:59のタイムスタンプまで ○提出先:Eメール jp7aav@jarl.com 【郵送】○JARL制定の(または同形式)サマリーシートとログシートに必要事項を記入 ○交信局数が1バンド50局以上の場合、重複確認資料(チェックログ)を提出(紙ログのみ) ○提出締切日:6月22日(火)消印有効 ○提出先:〒990-0302 山形県東村山郡山辺町緑が丘4-3-7 新井利哉方 JARL山形県支部コンテスト係 賞 各部門、種目ごと書類提出局数に応じて次の順位ま

で入賞とし賞状を郵送 1～4局は1位, 5～9局は2位まで, 10局以上は3位まで(同得点の場合は最終交信時間の早い局), JARL山形県支部登録の地域クラブ対抗部門は3位まで

失格事項 ○重複交信が2%を超えかつ得点としている場合, 明らかに虚偽の記載が認められる場合 ○2部門以上にログを提出した場合 ○支部役員会で失格が決定された場合

参加証 県外局で, 参加記念ステッカー希望の方は84円切手を貼った返信用封筒を送付

その他 提出されたログの公開や, クレーム等の意見は一切受けません

結果発表 JARL NEWSかCQ誌(予定), 支部HP ※入賞者は支部ハムミーティング会場において表彰

コンテストの参加証を発行 ○形式:NYPのようなステッカーを台紙に貼り付け5年で完成。台紙は支部HPよりダウンロード ○ステッカー: 県内局は「ハムの集い」会場で配布, 県外局はSASEで申込み。詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/yamagata/>) にてお知らせ

県支部報の発行について

今回の支部報は, 全会員に郵送するように準備しております。

宮城県

2021年宮城通信訓練コンテスト

支部では, これまでの大震災の教訓を生かすため電文の送受信訓練と相互親睦を目的とし, 宮城通信訓練コンテストを開催します。

日時 6月13日(日) 14:46～17:14

参加資格 宮城県内で運用する個人のアマチュア局 ※社団局でもオペレーターが一人であれば参加可

使用周波数帯 144・430MHz帯 ※呼出周波数・非常通信周波数は使用禁止

参加部門 次の5部門 ○144:144MHzシングルバンド部門 ○430:430MHzシングルバンド部門 ○ALL:マルチバンド部門 ○YM:ジュニアマルチバンド部門(22歳以下) ○OM:シニアマルチバンド部門(70歳以上) ※144MHzと430MHzで交信した場合は各シングルバンドの2部門に参加可能。マルチバンドで参加の場合は, マルチとシングルバンドでの参加はできません ※県内登録クラブ:サマリーシートに登録クラブの番号を「登録クラブ番号」「登録クラブ名称」の欄に記入

呼出方法 「CQ みやぎ訓練コンテスト」

コンテストナンバー ○RS(V)+オペレーター名+市町村名+電文 ※仙台市で運用する局は仙台市 ○電文は, 20字以内の普通文または, 名勝, 名物, 名産品などでも可能(広瀬川など)

レピータの使用 ○439.72MHzでのレピータの使用を認める ○レピータの使用は, 交信が成立した場合原則として続けて使用できない。ただしその後も使用者がないことを確認できた場合は使用することができる ※コンテスト時間内に災害などが発生した場合はコンテストでの使用を禁止

SSTVの使用 ○FM推奨周波数:145.40～145.48,

433.40～433.48MHz ○交信方法:RS(V)+オペレーター名+市町村+電文

得点 ○RS(V)+オペレーター名+市町村名+電文の交換:1点 ※電文は全て通話表を使用して送信した場合は2点 ○受信レポート:1点 ※受信レポートは, 同一局でも, 複数回受信レポートとして得点できる

マルチプライヤー ○異なる市町村 ※受信レポートは, レポート数に関係なく各バンド1マルチ

係数 ①固定局:1 ②常置場所の市町村内での移動運用:2 ③付属のアンテナを使用したハンディ機での運用:2 ④常置場所以外の市町村での移動運用:3 ⑤上記の②および③の運用:3 ⑥上記の③および④の運用:4 ※ここでの常置場所とは, 1カ月以上生活している場所

総得点 バンドで得た得点の和×バンドで得たマルチの和×係数

提出書類 ○JARL制定のサマリー・ログシート, またはこれと同形式のものを使用 ○送信電文は, SENT欄にRST+オペレーター名+市町村+送信電文番号を記入。ログシートの裏に送信電文番号+送信電文を記入 ○受信レポートは, 得点とする局をコール欄に, 相手局をSENT欄に, 受信内容を下段に記入 ○使用した無線機・アンテナ・電源をサマリーシートに記入 ○レピータでの交信は, ログシートの備考欄に【レピータ】と記入

書類提出締切 7月3日(土)消印有効

提出先・問合せ先 〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-10 佐々木秀夫宛 ※問合せはSASEで

その他 ○県外局, 走行中の局との交信は無効 ○コンテスト期間中の移動を認めますが, 低い方の得点係数 ○市町村が変われば同一バンド内で複数回交信可能 ○サマリーシート, ログの内容は, 審査に使用するほか問合せ, 結果報告, 賞状などの郵送に使用する他, 意見などを公開することがある ○全参加局の中から抽選でJARL会員局に図書カードを贈る(当選者の発表は発送をもって代える) ○ログサマリーの電子申請は受付けない

失格事項 ○コンテスト規約に違反が認められた場合 ○提出書類に虚偽または著しく不備があった場合 ○提出期限に遅れた場合 ○その他, 支部コンテスト委員会で決定

表彰 ○各種目の参加局数に応じてJARL会員局を表彰 各部門5～10局2位まで, 11局以上3位まで ○電文送信者の中から電文ユニーク賞を贈る

福島県

2021電波の日記念移動運用

【あずま総合運動公園】

運用クラブ 福島市役所アマチュア無線クラブ

コールサイン JR7YVU

運用周波数 7/144/430MHz SSB/FM

日時 5月30日(日) 10:00～12:00

【田村郡三春町】

運用クラブ 福島県中央アマチュア無線クラブ

コールサイン JA7YXT

運用周波数 7MHz SSB

日時 6月1日(火) 10:00~15:00

【いわき市湯の岳】

運用クラブ JARLいわきクラブ

コールサイン JA7YUD

運用周波数 7/21/50MHz CW/SSB/FT8

日時 6月1日(火)

【二本松市あだたら野営場】

運用クラブ JARL郡山クラブ

コールサイン JA7YAQ

運用周波数 HF・VHF CW/SSB/FM

日時 6月5日(土)

【会津若松市】

運用クラブ あいづ葵アマチュア無線クラブ

コールサイン JE7YRV

運用周波数 HF~430MHz CW/SSB/FM/FT8

日時 6月6日(日)

【相馬市道の駅そうま】

運用クラブ JARL相馬クラブ

コールサイン JA7YVG

運用周波数 1.9MHz~1.2GHz A1A/J3E/F3E/F1D

日時 6月6日(日) 10:30~15:00

【田村市移ヶ岳瑞峰平】

運用クラブ JARL船引無線クラブ

コールサイン JA7ZED

運用周波数 7/50MHz CW/SSB

日時 6月6日(日) 10:00~15:00

※参加クラブがあれば随時連絡をお願いします。変更は支部HPに掲載

2021年CW交流会

日時 6月27日(日) 13:00~16:00

場所 郡山市西田ふれあいセンター(公民館) 郡山市西田町三丁目字桜内259 ☎024-972-2807

内容 ○これから電信を始める方へアドバイス ○モータース実技・模擬交信で練習 ○電信愛好者の交流

参加費 100円(テキスト代)

申込み先 JH7LUF 金澤勝則 郡山市日和田町字三本松86 ※当日直接会場に来てOKです

8エリア

北海道地方

地方本部

2021ALL JA8コンテスト

多数の皆さんの参加をお待ちしています。※変更点:○2018年度より電子ログによる書類の提出方法が変更 ○前回より10代の参加者に対して「奨励賞」 ○今回から種目に「シングルオペレーター1.9MHz」が追加 ○1.9MHzと50MHzは、2020年12月03日付けでJARL主催コンテスト使用周波数帯が改正

日時 6月26日(土) 21:00~27日(日) 21:00

参加資格 国内アマチュア局とSWL

使用周波数 JARL主催コンテスト使用周波数帯による

参加部門 ○電信 ○電信電話(電話のみも含む)

種目 ○シングルオペレーターマルチバンド ○シングルオペレーターシングルバンド ○マルチオペレーターマルチバンド ○SWLマルチバンド ※個人局

と社団局の区分けはない

呼出 ○電信「CQ JA8 TEST」 ○電話「CQ JA8 コンテスト」

コンテストナンバー ○道内局:RS(T)によるシグナルレポート+自局の運用場所を示す北海道振興局ナンバー+年代別符号 ○道外局:RS(T)によるシグナルレポート+自局の運用場所を示す都府県ナンバー+年代別符号(道内局の例)電話:59106A 電信:599106D 道外局の例)電話:5910A 電信:59910D
年代別符号(年齢:符号:得点) ○~19歳:A:1 ○20~29歳:B:2 ○30~39歳:C:3 ○40~49歳:D:4 ○50~59歳:E:5 ○60~69歳:F:6 ○70~79歳:G:7 ○80~89歳:H:8 ○90~99歳:I:9 ○100歳~:J:10 ○マルチオペレーター:M:1 ○YL:Y:5

交信上の注意事項 ○北海道内で運用する局は、国内アマチュア局との交信が有効 ○北海道外で運用する局は、北海道内で運用する局との交信が有効 ○コンテストナンバーが変わらない範囲でのコンテスト期間中の移動運用は認める ○その他交信上の禁止事項はJARLコンテスト規約による ※「コンテストガイドラインFAQ」も参考とすること: JARL HP→JARL主催コンテスト→コンテスト関連Q&A

得点 ○完全な交信により得た年代別符号に対応する数値 ○同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信)は0点(注)電波型式が異なる場合の同一局との2回以上の交信も重複交信

マルチプライヤー ○都府県・振興局ナンバーの数をマルチプライヤーとするが同一バンド内での重複は認めない ○年代別符号はマルチプライヤーとならないので混同しないこと

総得点 ①シングルバンド:当該バンドにおける得点の和×そのバンドで得たマルチプライヤーの和 ②マルチバンド:各バンドにおける得点の総和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ③SWL:②の計算

書類の作成と提出方法 Webによる電子ログ提出または郵送 ※集計作業の軽減と誤り防止のため、電子ログ提出に協力をお願いする ○電子ログ提出の場合は、JARL規定の電子ログフォーマット(R2.0)に従いファイルを作成 ○「CTESTWIN」等のコンテスト用ログインソフトを使用することを勧める ○紙ログ提出の場合は、JARL主催コンテスト所定の紙ログ・サマリーシート様式によりログシート、サマリーシートを作成。JARL主催コンテスト規約に準拠し、紙による提出は、原則手書きのもののみを受付(将来的に電子ログのみの受付に変更することを検討中) ○ログシート、サマリーシートの様式は、JARL HP「CONTEST」のページ参照 ○マルチオペレーターは、オペレーター氏名と無線従事者免許証番号を備考欄に記載。または、一覧表を添付 ○郵送の場合は、サマリーシートとログシートは必ずA4サイズで用紙左上を一カ所留める

書類提出先 ○電子ログ:北海道地方本部HP (<http://jarl.hokkaido.jp/>)に、ログ提出専用サイトへのリンクを掲載。リンク先にある指示に従って、JARL規程の電子データフォーマット(R2.0)で作成したデータを入力して提出(コンテストに関する問合せ専用メールアドレス allja8@jarl.comにデータを送っても受付ない

ので注意) ○郵送の場合: 〒082-0051 北海道河西郡
芽室町東1条南7丁目5-8 正村琢磨方 JARL北海道
地方本部 宛

提出締切 7月27日(火) 郵送の場合は消印有効

表彰 ①道内局と道外局に区別して、各部門・種別に参
加局数に応じ賞状 ○10局以下1位のみ、○11~20
局2位まで、○21~30局3位まで、○31局以上5位
まで ②144MHz以上各部門・種目のうち道外局の書
類提出局にはコールエリアの第1位の局に賞状 ※①
の賞状を贈る局には発行しない ③青少年の育成を目的
として、青少年(10代、符号A)の参加者に対して「奨
励賞」を贈る。青少年の参加者においては、サマリー
シートの備考欄に生年月日と年齢を記入

失格事項 ○提出書類等がJARL制定のものでない、ま
たは同形式のものを使用しないもの ○提出書類等が
不備 ○2部門、または2種目以上に書類提出をした
もの ○その他、JARLのコンテスト規約に準じる

発表 JARL NEWS秋号(場合により冬号)と北海道地
方本部HPに掲載予定

部門・種目のコードナンバー

種目	電信電話部門		電信部門	
	道内	道外	道内	道外
マルチバンド	HX01	GX01	HW01	GW01
1.9MHz	HX02	GX02	HW02	GW02
3.5MHz	HX03	GX03	HW03	GW03
7MHz	HX04	GX04	HW04	GW04
14MHz	HX06	GX06	HW06	GW06
21MHz	HX08	GX08	HW08	GW08
28MHz	HX10	GX10	HW10	GW10
50MHz	HX11	GX11	HW11	GW11
144MHz	HX12	GX12	HW12	GW12
430MHz	HX13	GX13	HW13	GW13
1200MHz	HX14	GX14	HW14	GW14
マルチオペレーター マルチバン ド	HX21	GX21	HW21	GW21
SWL	HX22	GX22	HW22	GW22
チェックログ	CHK			

【振興局ナンバー】 宗谷101 留萌102 上川103 オ
ホーツク104 空知105 石狩106 根室107 後志
108 十勝109 釧路110 日高111 胆振112 檜山
113 渡島114

その他 ○札幌市は石狩 ○沖ノ島島、南島島、硫黄
島は小笠原の区域 ○他エリア局の北海道での移動運
用は道内局 ○支庁ナンバーを振興局ナンバーに読替
える(2010年4月 ※幌加内町→上川振興局へ、幌延
町→宗谷振興局へ) ○コンテストの使用周波数帯は、
SSBにおいてLSBの場合は下限周波数、USBの場合
は上限周波数 ※周波数の逸脱に注意 ○コンテスト
やログ提出に関する問合せは allja8@jarl.com へ
(メールによるログ提出は受け付けない)

第7回北海道ハムフェア延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないため、
今年度予定しておりました第7回北海道ハムフェアを次
年度以降に延期することになりましたのでお知らせしま
す。開催を楽しみにされていた皆さんには、誠に申し訳
ありませんが事情をご理解いただきたく願います。
オンライン等を活用した代替イベントの開催について、

今後検討してまいります。よろしく願います。

オホーツク

第43回オホーツク支部野外ミーティング

日時 7月4日(日) 10:00競技開始

会場 紋別市まきばの広場パークゴルフ場

参加料 別途(パークゴルフ会場使用料は個人負担)

申込先 紋別ハムクラブ ○登録クラブ:紋別ハムクラ
ブから案内 ○登録クラブ以外の方:支部幹事 小山
ji8ptp@jarl.com まで

※会場の変更、コロナ感染防止の関係で中止もあります

第45回オホーツクコンテスト

日時 7月24日(土)18:00~7月25日(日)21:00まで

参加資格 日本国のアマチュア無線局, SWL

使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200MHz

※JARLコンテスト周波数区分による

部門・種目のコードナンバー

種目	電信電話部門		電信部門	
	管内	管外	管内	管外
マルチバンド	HXA	XA	HCA	CA
3.5MHZ	HX35	X35	—	—
7MHz	HX7	X7	—	—
14MHz	HX14	X14	—	—
21MHz	HX21	X21	—	—
28MHz	HX28	X28	—	—
50MHz	HX50	X50	—	—
144MHz	HX144	X144	—	—
430MHz	HX430	X430	—	—
1200MHz	HX1200	X1200	—	—
マルチオペレーター	HMXA	MXA	—	—
SWL	HSWL	SWL	—	—

呼出 ○電話「CQオホーツクコンテスト」 ○電信「CQ
OKH TEST」

コンテストナンバー ○管内局:シグナルレポート+自
局の運用地を示す別掲の市町村ナンバー ○管外局:
シグナルレポート+自局の運用地を示す都府県振興局
ナンバー

得点 ○管内局:国内のアマチュア無線局との完全な交
信を1点 ○管外局:オホーツク総合振興局(旧網走
支庁)管内のアマチュア無線局との完全な交信を1点
※同一バンド内での重複交信は、1交信を除いては電
波型式が異なっても得点としない ○SWL:上記の
交信を受信に読み替える

マルチブライヤー ○管内局:46都府県、小笠原支庁、
オホーツク総合振興局以外の13振興局、オホーツク
総合振興局管内の18市町村 ○管外局:オホーツク
総合振興局管内の18市町村

総得点 ○シングルバンド:当該バンドにおける得点の
和×当該バンドで得たマルチブライヤーの和 ○マル
チバンド:各バンドにおける得点の和×各バンドで得
たマルチブライヤーの和

ログの提出 ○電子ログ:JARL形式または準拠したテ
キストデータ ○紙ログ:JARL制定のサマリー・ロ
グシートまたは同一形式

提出期限 8月26日(木)必着

提出先 ○Eメール ji8ptp@jarl.com ○〒090-0804 北
見市桜町2丁目76 小山穂積

表彰 [管内局] ○各部門の1位に賞状と盾、2～5位に賞状 ○参加部門ログ提出者で支部大会出席者(代理不可)に対して抽選のうえ、1人に特別賞としてオホーツク名産品を贈呈 ※部門1位の盾はオホーツク支部会員(9月現在)に限る [管外局] ○各部門の提出局に応じて得点順に賞状(申請10局以下1位のみ、20局以下2位まで、以降10局ごとに賞状) ○参加部門ログ提出者に対して抽選のうえ1人に特別賞としてオホーツク名産品を贈呈

禁止事項・失格事項 JARLのコンテスト規約に準じる

【オホーツク総合振興局管内市町村ナンバー】 北見市0108 網走市0111 紋別市0119 津別町01005B 美幌町01005D 大空町01005E 清里町01036A 小清水町01036B 斜里町01036C 遠軽町01070D 雄武町01070E 興部町01070F 滝上町01070H 西興部村01070I 湧別町01070J 訓子府町01048A 置戸町01048B 佐呂間町01048C

石狩後志

2021年度石狩後志支部コンテスト

日時 6月5日(土)21:00～6月6日(日)21:00

参加資格 国内のアマチュア無線局、SWL局

使用周波数帯 1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400MHz ※JARLコンテスト周波数帯による運用が望ましい

参加部門・種目・コード ○個人局電信シングルバンド(コード:C19/C35/C7/C14/C21/C28/C50/C144/C430/C1200/C2400) ○個人局電信マルチバンド(コード:CM) ○個人局電信電話シングルバンド(コード:X19/X35/X7/X14/X21/X28/X50/X144/X430/X1200/X2400) ○個人局電信電話マルチバンド(コード:XM) ○個人局ジュニアマルチバンド(コード:JM) ○社团局マルチバンド(コード:MM) ○SWLマルチバンド(コード:SWL) ※それぞれの部門・種目とも、支部管内局、管外局別とし、電信電話部門には電話のみの場合を含む。ジュニアは高校生までとし、書類提出者はサマリーシートの意見欄に学年を明記。ジュニア、社团局、SWLはマルチバンドのみとし、シングルバンドとの区別はしない。マルチバンド部門参加局においては、同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射は認めない

呼出 ○電信「CQ ISB TEST」 ○電話「CQ 石狩後志支部コンテスト」 ※管内局は運用場所(または移動地)の積極的なアナウンスをお願いします

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+自局の運用場所を示す区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ※例)札幌市豊平区:59(9)010105 小樽市:59(9)0103 石狩郡:59(9)01008 ○管外局:RS(T)+自局の運用場所を示す都府県支庁ナンバー ※例)オホーツク総合振興局管内:59(9)104 東京都:59(9)10

得点 ○管内局:全国のアマチュア局との完全な交信を1点 ○管外局:石狩後志支部管内局との完全な交信を1点 ○SWL:ログシートの送信欄・受信欄の呼出符号が完全な受信を1点 ※同一バンド内での重複交信(SWL局は同一局の2回以上の受信)は、1交信を除いては電波型式が異なっても得点にならない

マルチブライヤー ○管内局:石狩後志支部管外の都府県支庁ナンバー+管内の区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ○管外局:石狩後志支部管内の区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ※バンドが異なれば同一マルチでもマルチとして計上

総得点 ○シングルバンド:当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○マルチバンド・SWL:各バンドにおける得点の総和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 ○JARL制定サマリー・ログ(Ver1,2どちらも可)または同形式 ○手書きでログ提出かつ同一バンド内で200局以上交信した場合は、エリア順にコールサインを順序よく記したチェックリストを添付 ※電子ログで提出する場合は不要 ○電子ログ(Eメール)の場合は、JARLの提出方式と同一とする ○サマリーシートに記載される個人情報についてはコンテストの管理、表彰などコンテストに関連する業務以外には使いません。その事項に納得された方のみサマリーシート、ログを提出されるようお願いします

提出先・質問 ○〒065-0030 札幌市東区北30条東14丁目1番10号 石狩後志支部コンテスト係 ○電子ログ(Eメール):jl8elk@jarl.com

締切 6月30日(水)消印有効

表彰 ○管内局と管外局に区別し、各部門・種目の提出局に応じて表彰 ○9月に開催の支部大会で結果発表、表彰 ○JARL NEWS、支部HPでも結果発表 ○1～5局:1位のみ、6～10局:2位まで、11局以上:3位まで。入賞局には賞状 ※同一得点の場合は、交信終了時間の早い方を上位

参加証・コンテストの結果・コメント集 ○参加証希望局は、QSLカード転送と一緒に発送。郵送希望局は、自局の住所、氏名、コールサインを記載し、84円切手を貼った長形3号のサイズの返信用封筒(SASE)を書類に同封 ※サマリーシートの意見欄に郵送希望の場合は、その旨も明記 ○コンテスト結果・コメント集は支部HPに掲載するが、郵送希望の場合は94円切手を貼ったSASEを同封し、サマリーシートの意見欄にその旨を明記

連続参加達成賞 コンテストに連続して5回参加し、ログ提出した局には、連続参加達成賞(賞状)を進呈。希望局は、2017年度より発行の参加証による連続4年分のコピー、送料として120円分の切手、加えて送料とは別に63円切手1枚を書類に同封。サマリーシートの意見欄に連続参加達成賞希望と明記 ※参加証、コンテスト結果、コメント集の郵送を併せて希望する局は連続参加達成賞と一緒に発送するのでSASEの同封は不要、63円切手を2枚

失格事項 ○クロスバンドレピータによる交信 ○同一局の2部門・2種目以上の書類提出 ○期間中の運用地点の変更、2波以上の電波の同時発射(社团局の場合を除く) ○同一バンドにおける重複交信が1%を越え、かつその重複交信を得点としていること ○その他JARLのコンテスト規約に準じる

管内登録クラブ対抗 ○石狩後志支部管内の登録クラブに所属する局は、サマリーシートの登録クラブ欄に所属クラブを記述することで、個人で参加した部門とは別

に登録クラブ対抗部門においてクラブの得点にも合算
○上位クラブは表彰 ※記述を強制するものではない
抽選による景品 ログを提出した局の中から、抽選で何か
いいものを贈呈 ※管内・管外1局ずつ

【管内マルチブライヤー (26 マルチ)】 [札幌市] 010101
中央区 010102 北区 010103 東区 010104 白石区
010105 豊平区 010106 南区 010107 西区 010108 厚
別区 010109 手稲区 010110 清田区 0103 小樽市
0117 江別市 0124 千歳市 0131 恵庭市 0134 北広島
市 0135 石狩市 01006 虻田郡(後志支庁管内:留寿
都村・ニセコ町・喜茂別町・倶知安町・真狩村・京
極町) 01008 石狩郡 01009 磯谷郡 01010 岩内郡
01034 島牧郡 01035 積丹郡 01039 寿都郡 01062 古
宇郡 01063 古平郡 01075 余市郡

十 勝

JARL十勝支部マラソンQSO

実施日 6月1日(火)00:00(JST)~10日(木)23:59
(JST)

参加資格 アマチュア無線局

交信相手局 ○十勝管内局:全アマチュア無線局 ○
管外局:十勝管内局

周波数 免許状に記載されている周波数の範囲内

参加部門 十勝管内局、管外局ともに ○VHF・
UHF・SHFバンド ○HFバンド(WARCバンドも可)
※十勝管内局は期間中に最低1局以上の十勝管内局と
交信 ※各部門において電信、電話の区別はつけない
※同一局との交信はバンドモード・運用地が変わって
も同一日において1交信のみ有効 ※十勝管外局が十
勝管内で運用した場合は十勝管内局 ※期間中の運用
地は問わぬが申請は管内局、管外局のいずれか

運用方法 ○通常交信に限る ○特別な呼出は不要、十
勝管内局はマラソンQSO参加の旨を表示したほうが、
存在感が増と思われまます ○当日のQSO後「また明日
もよろしく」程度は事前連絡にならない

得点 ○十勝管内局との交信:10点 ○管外局との交
信:5点 ○管外局同志の交信:期間中に十勝管内局
との交信が含まれていた時のみ1点 ※期間中に十勝
管内局との交信が1局もなければ得点にならない

マルチブライヤー ○交信日数:運用期間で1日に1局
でも交信 ○十勝管内の市町村数:期間中に十勝管
内19市町村との交信 ※例)10日間の交信で、期間
中に十勝管内19市町村すべてと交信すればマルチ29

総得点 得点の合計×マルチ(交信日数+交信した十勝
管内の市町村数)

採点方法 ○マルチの計算時、サマリーシートの手帳
欄に「交信日数」と記入、日数マルチの合計を出し、
市町村のマルチとマルチの合計を出して計算 ※10日
間のうち5日の運用の場合、管内マルチ合計と運用日
数5マルチの合計

提出書類 ○書式はJARL制定A4形式(または同形式)
○複数バンドで交信した場合、その交信バンドごとに
記入 ○十勝管内との交信は、備考欄に交信相手の市
町村名を記入 ○移動運用した場合はレポート欄
(sent送信欄)に運用地を記入 ※注意:メールでの
書類提出は受理しません

提出締切 6月30日(水)消印有効

表彰 ○各部門上位3位まで表彰状 ○上位3位までの
順位発表はJARL十勝支部大会後、HPで発表

書類提出先 ○〒080-2470 北海道帯広市西20条南5丁
目8番3号 JARL十勝支部支部長 後藤 貢
(JA8GSE) ☎090-2691-6425 Eメール ja8gse@
jarl.com ※封筒には「JARL十勝支部マラソンQSO
ログ在中」と記入 ※問合せはできる限りメールで

釧路根室

第40回オール釧根コンテスト

日時 6月6日(日)09:00~21:00

参加資格 国内のアマチュア無線局

使用周波数 3.5MHz~1200MHz ※WARCバンドは
除く

参加部門 次のうち1部門のみ [釧路・根室振興局管
内局] ○A:個人シングルバンド電信部門 ○B:個
人マルチバンド電信部門 ○C:個人シングルバンド
電信電話部門 ○D:個人マルチバンド電信電話部門
○E:社団局部門(マルチバンド電信電話) [管外局]
○F:個人マルチバンド電信部門 ○G:個人マルチ
バンド電信電話部門

呼出 ○電話「CQオール釧根コンテスト」 ○電信「CQ
SK TEST」

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+市郡ナンバー
○管外局:RS(T)+都府県ナンバー(道内は振興局ナ
ンバー)

交信相手 ○管内局:管内局含む国内のアマチュア無線
局 ○管外局:釧路・根室振興局管内局のみ有効

得点 完全な交信で1点

マルチブライヤー ○管内局:46都府県、釧路・根室
振興局管内局以外の12振興局、釧路・根室振興局管
内局の市郡、小笠原 ○管外局:釧路・根室振興局
管内局の市郡のみ

総得点 ○マルチバンド:各バンドにおける得点の和×
各バンドにおけるマルチの和 ○シングルバンド:当
該バンドの得点の和×当該バンドのマルチの和

賞 ○管内局・管外局とも各部門の3位まで賞状 ○第
40回の記念すべき開催につき、各部門1位の局にクオ
カード500円を送呈 ○参加局から管内・管外1局ず
つ、支部大会において抽選で、釧路根室の名産品を贈
る(管内局は支部大会参加局から抽選)。管外局の当
選者には直接連絡のうえ発送

書類提出 ○JARL制定のサマリーとログシート(また
は同形式)でA4縦厳守 ○E-LogはJARLフォーマッ
トに準じる

提出締切 6月30日(水)(当日消印有効) ※電子ログ
は6月30日23:59

提出先 ○〒085-0826 北海道釧路市城山1-11-22 中村
俊明方 JARL釧路根室支部コンテスト委員会 ※封
筒には「釧路根室支部コンテストログ在中」と記入
○電子ログ:sk_test@zmail.plala.or.jp

交信上の注意 ○失格事項はJARLコンテスト規約に準
じる ○ゲストオペレーターの運用は認めない

その他 ○ログ提出は原則1回、訂正の場合に限り再提
出を認める ○ログの2部門以上の提出・誤記入・未
記入は原則失格扱い ○参加賞希望の方は、SASEに
て長形3号の封筒をお送りください

【管内局市郡ナンバー】 釧路市0106 根室市0123 阿寒郡01001 厚岸郡01003 川上郡01026 釧路郡01027 標津郡01033 白糠郡01038 野付郡01055 目梨郡01069

【胆振日高】

ARDF 審判講習会

ARDF 審判員の資格取得のための講習会を開催します。本講習会は、新規取得者(B,C級)、資格失効者(A,B級)に対する講習が目的ですが、審判員資格者に対しても最近の実施規定の改正等について周知する学習会も兼ねています。

日時 5月23日(日) 13:00～17:00

場所 住吉コミュニティセンター 苫小牧市住吉町1丁目3-20 ☎0144-35-1080

費用 申請料1,200円(定額小為替手数料込み)、テキスト代200円

受講資格 ○A, B級は、満18歳以上 ○A級は資格者証の申請時に連盟会員であること ○C級は年齢等の制限なし

持参物 ○印鑑 ○顔写真1枚(3cm×2.5cm) ○返信用封筒(84円切手貼付) ○筆記用具

申込方法 ○Eメールでコールサイン、氏名、郵便番号、住所、電話番号を記入して次まで

申込先 加藤 篤(JA8DGD) ☎090-5225-0500 [Eメール] ja8dgd@jarl.com

締切日 5月14日(金)

その他 ○内容に変更が生じた場合は受講希望者に個別に連絡 ○会場の駐車場をご利用ください ○コロナ感染状況、受講者の有無により、延期・中止することがあります

渡島檜山

第1回支部役員会

日時 4月18日(日) 13:00～16:30まで

場所 望洋団地自治会館 函館市銭亀町210-167 ※場所は変更の可能性もあります

内容 ○令和2年度の事業の反省 ○令和3年度の事業の推進について ・フォックスハンティングについて ・支部大会の概要について ・新規HAM、カムバックHAM応援月間の取り組みについて ・縄文特別局に関する研修 ・その他

その他 役員会は、オープンにし、役員以外の方も参加し、意見を述べることができます。時節柄、密を避けるため、事前に声をかけてください

照会先 支部総務副幹事 甲谷 巖(JA8DHR) ja8dhr@jarl.comまで

第25回フォックスハンティング競技大会

日時 6月20日(日) 集合9:30

場所 見晴公園 函館市見晴町

参加対象 支部会員、その家族、友人など、会員、非会員 ※免許の有無を問いません

内容 ○競技 2mFMにより発信する2局のキツネ、タスキを見つけ、カードを得る ○表彰式・記念撮影

※例年おこなっている懇親会は感染症対策のため中止

ルール ○競技時間は1時間 ○2つの順位カードの和

が小さいものから順位をつける ※同数の場合は、キツネの番号が小さいほうを優先 ○時間内に見つけられなかった場合、見つけられなかったフォックスの最終番号を足したものを得点 ○アンテナは自由とするが、一般の公園での事業であることを考慮したものとします

申込み 6月13日(日)までに、支部HPのフォーム、または、支部役員に申出

その他 感染症の蔓延による中止の場合は、事前にメーリングリスト、支部HPで周知 ○天候による判断が必要な時は、145MHzのメインチャンネルで周知いたします

照会先 支部幹事 野呂義則(JE8XE)まで

青少年のための科学の祭典 インストラクター募集

支部では、例年7月下旬の日曜日に千代台陸上競技場内で開催の「青少年のための科学の祭典」にラジオ作りブースを出展し、子どもたちがラジオを組み立て、電波の不思議さ、物作りの楽しさを体感してもらうという事業をおこなっています。

本年度については、実施の有無、期日などは未定ですが、準備は進めたいと思います。

支部では、この事業に関し、子どもたちにラジオ作りを指導するインストラクターを募集しております。ラジオが鳴った時の子どもたちの笑顔を励みに、インストラクターを経験してみませんか。

詳しい内容がきましたら、支部HP、メーリングリストでお知らせします。

照会先は、支部会計幹事 伊久留智信(JL8JUK) jl8juk@jarl.comまで

支部メーリングリストのご案内

支部では、会員の皆さんに情報をお届けするために、支部HPの他に2つのメーリングリストを用意しています。未登録の方はぜひ、ご連絡ください。

○OHB: 支部から支部事業その他、公式行事などの連絡。返信することはできません ○OHS: 支部会員の交流を目的。自由な書き込みができます

登録は、支部HP、支部役員に申出ください。担当は、支部総務幹事 福島誠(JA8IRQ) ja8irq@jarl.comまで

支部モールズ講習会の実施

支部では、本年1月より、2mFMを使って初めての方、実践を目指したい方のためのモールズ講習会を実施してきました。

第1部は、モールズを初めて習得しようとする方を対象に、アルファベットの5文字ずつに区切った練習、ゆっくりとランダムに打った練習をおこないました。

第2部は、実践に役立つように、コールサインとJCC/JCGの聞き取りをおこないました。今後、HF帯にオンエアできるよう仕上げをしていきたいと思っています。

今回の講習の全てを支部HP (<https://www.jarl.com/ohs/>) から聞くことができます。当支部会員に限らず、全国のCWをこれから覚えようとしている方、CWは取られても、オンエアに躊躇している方にお勧めです。

照会先 支部長 佐々木朗(JH8CBH) jh8cbh@jarl.com

まで

アマチュア無線PRのためのDVDの作成

支部では、アマチュア無線の新規開拓、またカムバックハムの応援のためのPR資料として、資料を蓄積しています。

現在、アンテナの資料を収集中ですが、今後は、シャックの様子、さまざまなアマチュア無線の楽しみ方などの取材でご協力をお願いすることもあると思いますが、どうぞよろしくお願いします。今後、DVD化し、支部の財産としていきたいと思ひます。

照会先は、支部役員松平真一(JM8OTS) jm8ots@jarl.comまで

9エリア

北陸地方

富山県

富山県支部の集い

開催日 6月6日(日) 開場10:00~ 支部の集い13:30~

会場 クロスランドおやべ

住所 〒932-0821 富山県小矢部市鷺島10 ☎0766-68-0932

交通 ○あいの風とやま鉄道「石動駅」から徒歩約40分
○小矢部市営バス「保健福祉センター」より徒歩約1分

内容 ○講演会 ○お楽しみ抽選会 ○クラブブース、メーカーブース、電子申請ブース、電波適正利用推進コーナー ○監査指導ガイダンス局展示 ○ジャンク市など

ホストクラブ クロスランドおやべアマチュア無線クラブ

【富山県支部の集いアイボールQSO】

内容 ○会場でアマチュア無線局によるハンディ機等で無線交信をおこなう ○交信データは受付で配布した専用紙に記入 ○交信数が10局になった後、受付の抽選箱に投入 ○会場にて抽選をおこない、記念品の贈呈。後日、アイボールアワード賞を郵送

【ラジオ工作教室】

時間 ○受付10:00 ○開始10:10~

内容 小学生を対象とした高感度ラジオの製作

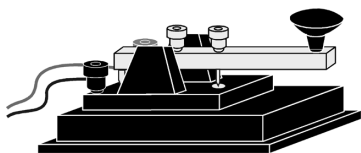
定員 10名 ※父兄同伴可

参加費 無料

参加者持参品 ラジオを持ち帰る袋等

参加申込・締切 ○参加希望の方は、お子さんのお名前と付き添いの方のお名前、住所を記載し 〒938-0013 黒部市杵掛3761番地 高村浩之宛てハガキ、または jh9feh@jarl.comへ申込み ○定員前受付者には案内書を送付。定員となり次第締切

※ジャンク市出展者募集。Eメール(jh9feh@jarl.com)で申込み



Report ハムセミナー「アンテナ製作会」開催



2021年2月21日(日)富山県岩瀬カナル会館においてアンテナ製作会を開催しました。参加者とスタッフが密を避けながらEFHWアンテナ作りにチャレンジしました。OM、ビギナーを交えた楽しい製作会でした。

0エリア

信越地方

地方本部

第58回JA0-VHFコンテスト

開催日時 5月8日(土)21:00~9日(日)12:00JST 時報まで

参加資格 【管内局】信越管内(新潟県、長野県)で参加する、下記のいずれかの局 ○エリアナンバーが0のアマチュア局 ○信越のJARL会員台帳に掲載されている0以外のアマチュア局 ※2021年5月7日時点でJARL会員住所の届け出先が信越管内の局(会員局名録ではなくJARL NEWSが届く住所で判断 【管外局】上記以外のアマチュア局(両県内に移動した場合でも管外局) ※いずれもゲストオペでの参加は不可

電波型式・周波数・空中線電力など ○各局に許可されている範囲内での50MHz以上のバンド ○電信、電話モード(文字、画像、データ通信を除く) ○JARLコンテスト使用周波数および総務省告示のアマチュアバンド使用区分を厳守

参加種目・コードナンバー 【長野県内局】【個人】○マルチバンド:NNSM ○50MHz:NNS50 ○144MHz:NNS144 ○430MHz:NNS430 ○1200MHz up:NNS1200 【社団】マルチバンド:NNCM 【新潟県内局】【個人】○マルチバンド:NISM ○50MHz:NIS50 ○144MHz:NIS144 ○430MHz:NIS430 ○1200MHz up:NIS1200 【社団】マルチバンド:NICM 【管外局】○個人マルチバンド:SGSM ○社団マルチバンド:SGCM ※1200MHz upは1200MHz以上のバンドを使用しマルチバンドと同様の方法で得点計算

交信相手 ○管内局:本コンテストに参加の全アマチュア局 ○管外局:信越両県外で運用するアマチュア局 ※信越両県内に移動で参加する場合は全アマチュア局

呼出 ○電信「CQ JA0 TEST」 ○電話「CQ JA0 コンテスト」

コンテストナンバー ○管内局・信越両県内から参加する管外局:RS(T)+市郡区ナンバー ○その他の管外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー 例)・管内局:59 08001(市郡区ナンバーを送信) ・管外局:59 10(東京都内から運用した場合の例:都府県支庁ナンバーを送信) 59 0901(管外局が長野市から運用した

場合の例：市郡区ナンバーを送信)

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を1点。同一バンド内における重複交信は、モードが異なってもそのうちの1回のみ有効

マルチブライヤー ○管内局：各バンドで得た両県内の市郡区ナンバーの数と都府県支庁ナンバーの数の合計
○管外局：各バンドで得た両県内の市郡区ナンバーの数(信越エリア外のマルチは無効)

総得点 ○マルチバンド種目：各バンドで得た得点の合計×各バンドで得たマルチの合計 ○シングルバンド種目：該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチの数 ※同一得点の場合は最終交信時刻の早い者を上位

報告書の提出 ○ログ、サマリーの様式はJARL制定の最新様式(A4サイズ)のもの、自作の場合は用紙サイズと印刷方向も含め同形式のもの ○すべてのログ用紙欄外に自局コールサインを明記 ○電子メールでの提出は「JARL形式」に限る(JARL Web参照) ※「JARL形式」とはJARLコンテスト指定の書式のテキストデータ(R1.0またはR2.0)で、JARL指定のサマリー並びにログシートをPDF他の形式にて保存して添付した場合、チェックログもしくは失格 ○両県内の各登録クラブに加入している個人局はサマリーシートの登録クラブ対抗の欄に必要事項を記入することによりクラブ対抗へのエントリーとする ○2以上のバンドで交信し、シングルバンド部門でエントリーする場合は、エントリーするバンド以外での交信を必ず記載し、得点マルチともゼロとして計算し提出

締切 5月24日(月)消印有効(郵便以外の方法の場合5月25日必着)

提出先 ○〒943-0648 上越市牧区小川2176 西山浩平 方VHF係 ○Eメール：ja0contest@gmail.com ○書類受付局リストをコンテスト委員会HPに順次掲載、締切を過ぎても掲載されない場合はコンテスト委員会まで問合せください

審査 JARL信越地方本部コンテスト委員会

発表 順位は各県の支部大会、JARL NEWS、コンテスト委員会HP上

表彰 ○両県を通じて最高得点の個人局には信越総合通信局長賞を贈呈(予定) ○個人局 管内局：県別・各種目の上位局に賞状 管外局：上位局、エリア別1位に賞状 ○社团局 管内局：県別上位局に賞状 管外局：上位局、エリア別1位に賞状 ○その他、各県支部の定めにより、賞品を授与 ○両県内登録クラブ対抗：県別上位クラブに賞状 ○両県内ジュニア部門：各県別の上位の個人局に賞状 ※管内局の中で平成15年4月2日以降に生まれた方はサマリーシートの意見欄に「ジュニア部門」と記載し、生年月日を記入 ○電信部門：各県、管外の上位局に賞状 ※電信で1局以上交信した個人局は、サマリーシートの意見欄に「電信部門」と記載、電信での交信のみによって得点を計算し、順位を決定 ※コンテストナンバーがRST(3けた)で記入されているものを電信による交信とみなし、審査の際、電信の交信のみで得点を計算するので、このまま書類提出 ※同一局と同一バンドで電信と電話の両方で交信した場合、交信時刻にかかわらず、電話での交信を重複としてください ※管内の上位入

賞局は7月に予定の各県支部大会の席上にて表彰 ○委員会の裁量により委員会特別賞(賞状)

注意事項 ○アマチュアバンド使用区分、コンテスト周波数を遵守 ※呼出周波数はコンテストナンバー交換には使用しない ○中継交信やレピータ、衛星通信、VoIPでの交信、クロスバンドでの交信、遠隔操作局を使用した交信は無効 ○個人局の2波同時発射・社团局の同一バンド内での2波以上同時発射は無効 ○同コールサインによる複数の種目への参加は認めない ○移動して参加する局は移動先(/0等)を送出し、ログ・サマリーに記載 ※参加中に更に他の場所へ移って参加することは認めない ○移動して運用する場合は放送他の通信に障害の恐れがある場所は避ける ※新潟県弥彦山での運用は禁止(新潟県支部HP参照) ○電波法の規定、本コンテスト規約に違反した者、虚偽の報告があった者は失格 ○クラスタ等の利用については本部コンテスト規約に準じるが、自己で情報をUpするいわゆる「セルフスポット」については禁止 ○電子メールによるサマリー、ログの提出については1メールにつき1局分のみとし、複数局分をまとめて送信しない ※委員会の判断で虚偽報告として失格となる場合がある ○デジタル呼出周波数でのアナログによる交信は避ける ○その他、本規約に記載されている以外の事項についてはJARLコンテスト規程、JARL本部主催の各コンテスト(ALL JAコンテスト他)の注意事項等に記載の内容をもとに信越地方本部コンテスト委員会が失格等の審査判定

問合せ SASEで前記提出先、またはEメール：zerocontest@jarl.com

信越地方本部コンテスト委員会HP <http://www.jarl.com/zerocontest/>

新潟県

第21回新潟コンテスト

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局でシングルOPのみ ※ゲストOPでの参加は不可 ○県内局：新潟県内で運用する局 ○県外局：前記以外の局

日時・周波数 ○7MHz：5月16日(日)13：00～16：00時報まで ○ハイバンド(14/21/28MHz)：5月16日(日)16：00～19：00時報まで ○ローバンド(1.9/3.5MHz)：6月13日(日)19：00～22：00時報まで

種目・部門・コードナンバー

区分	県内局			県外局			
	電信	電話	MIX	電信	電話	MIX	
7MHz	7MHz	NC7	NF7	NM7	GC7	GF7	GM7
ハイバンド	14MHz	NC14	NF14	NM14	GC14	GF14	GM14
	21MHz	NC21	NF21	NM21	GC21	GF21	GM21
	28MHz	NC28	NF28	NM28	GC28	GF28	GM28
	ハイバンドマルチ	NCHM	NFHM	NMHM	GCHM	GFHM	GMHM
ローバンド	1.9MHz	NC19	NF19	NM19	GC19	GF19	GM19
	3.5MHz	NC35	NF35	NM35	GC35	GF35	GM35
	ローバンドマルチ	NCLM	NFLM	NMLM	GCLM	GFLM	GMLM

○1区分につき1部門の参加とし最大3区分まで可
○表彰基準は10局につき1局を入賞

JARL登録クラブ対抗 ○対象：新潟県内のJARL登録クラブ(地域、職域、学校、専門クラブ) ○新潟県

内のJARL登録クラブの構成員(県外在住の構成員も可)から申告された全区分の総得点をクラブごとに集計、順位を決定 ○サマリーシートに登録クラブ番号、クラブ名を明記

使用周波数 JARLのコンテスト周波数を遵守

交信相手 ○県内局：日本国内で運用するアマチュア局

○県外局：新潟県内で運用するアマチュア局

呼出方法 ○電話「CQ 新潟コンテスト」 ○電信「CQ NI TEST」 ※県内局はコールサインの前後いずれかに、「県内局」または「NI」を送出 ○移動局はコールサインに移動エリアを明確にする

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) + JARL制定の市郡区ナンバー ○県外局：RS (T) + JARL制定の都府県支庁ナンバー

得点 完全な1交信を1点 ○同一局との交信は同一バンドにおいて電信・電話それぞれ1交信ずつ有効、またバンドが異なれば有効

マルチプレイヤー ○県内局：新潟県を除く都府県支庁、新潟県内の市郡区の数 ○県外局：新潟県内の市郡区の数

総得点 ○シングルバンド：参加したバンドで得た得点×参加したバンドで得たマルチ数 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

禁止事項 ○参加区分時間内の運用場所変更(区分が異なれば変更可) ○同一のオペレーターは複数のコールサインを使って参加してはならない ○その他はJARLコンテスト規約に準じる

書類提出 ○参加区分ごとにログ・サマリーシートを提出 ○ログ・サマリーシートはJARL制定のA4形式(または同形式)のもの ○電子メールでの提出も受け付けるがJARLコンテスト電子ログサマリーと同形式に限る(<http://contest.jarl.org/summarymaker.htm> 参照)

締切 7月5日(月)消印有効

結果発表 支部コンテスト委員会HP, JARL NEWS

その他 ○参加証、結果希望者はSASE(94円切手を貼った長形3号 120mm×235mm)同封 ○結果をEメールで希望の方はEメールアドレスを明記

書類提出先・問合せ ○郵送：〒940-0836 新潟県長岡市豊田町9-3 JARL新潟県支部コンテスト委員会 小川 忍 「新潟コンテストログ在中」と記載 ○Eメール：nitestlog@jarl.com ○郵送による問合せはSASEに限る

参考 [JCCナンバー] 0802長岡 0804三条 0805柏崎 0806新発田 0808小千谷 0809加茂 0810十日町 0811見附 0812村上 0813燕 0816糸魚川 0818五泉 0822上越 0823阿賀野 0824佐渡 0825魚沼 0826南魚沼 0827妙高 0828胎内 [JCGナンバー] 08001岩船 08002刈羽 08004北蒲原 08007三島 08008中魚沼 08011西蒲原 08013東蒲原 08015南魚沼 08016南蒲原 [区ナンバー] 080101北区 080102東区 080103中央区 080104江南区 080105秋葉区 080106南区 080107西区 080108西蒲区

長野県

2021年第16回長野県QSOパーティー (前期)

方法は通常のQSO方式で局数カウントとなります。

期間中毎日コツコツ出てください。相手がQSOパーティーに参加していない場合も、RSレポート+オペレーター名「運用者名またはそれに代わるもの」+運用地「市町村名」を交換すれば、1交信1点となります。また9月に後期のQSOパーティーがあり、こちらは競争意識の強いルールとなっており、前期・後期の合計点により表彰。参加された希望者には参加証を配布します。5年間継続して集めると全員に賞品が贈られます。

目的 V・UHF帯で手軽に運用できるFM系の魅力を改めて認識する

参加資格 長野県内で運用するアマチュア局(県外局の県内への移動運用も可) ※参加中の運用場所の変更は県内であればどこでも可能で、モバイル等による移動中での運用も可能。運用時は/0(移動地)を明らかにするなど運用規則を遵守

開催日時 5月10日(月)0:00~5月23日(日)23:59(00分の時報から時報までの間に交信を終了)

周波数 FM(電話)が免許された周波数(28MHzから上のアマチュア局に許可された周波数)

使用電波型式 FM (F3E)のみ

空中線電力 参加局に許された空中線電力の範囲内

呼出方法 通常のQSOに準じる

交信相手 アマチュア局 ※県内外を問わない

部門 ○個人局部門：JARL会員・非会員、登録クラブメンバー・非メンバーを不問(ゲストオペレーター不可) ○社団局部門：登録クラブに免許されている社団局、一般社団局(クラブCALL) ※JARL登録クラブで社団局のコールサインがない場合は、代表の1個人局のコールサインを社団コールサインの代用として使うことができる。その場合ゲストオペレーターでの運用ができます ※後期コンテスト参加の場合、同じコールサインを使うこと ○クラブ対抗部門(サマリーシートの部門欄には、記入不要)：サマリー登録クラブ欄に記入のあるログ提出局の合計で競う。

交換ナンバー ○RSレポート ○オペレーター名(運用者名またはそれに代わるもの) ○運用地(行政区分による市町村名) ※送信受信とも、この3つをログシートに記載

得点 完全な交信につきすべて1点 ※マルチプレイヤーはなし。同一局との交信も、バンドまたは日付が異なれば重複交信可能

総得点 得点合計の総和

書類提出 JARL制定のログ、サマリー(サイズ不問)または類似する形式の、規定内容記載の書類 ※ログシートはバンドごと

提出締切 6月14日(月)消印有効 ※日本郵便での提出を推奨

表彰 前期、後期の合計点を考慮、下記の部門ごとに支部より賞状と賞品を授与 ○個人局部門、社団局部門、登録クラブ対抗(長野県支部登録社団局、クラブ所属一般局、役員局で、登録クラブ欄に記載のあるサマリーを合計)

注意 ○VoIP(WIRES(FMでの送信のみ可)、エコーリンク等)、アナログレピータ使用による交信も可能 ※長時間占有は避け、ログに使用の旨を記入 ○VoIPモード以外のクロスバンド、クロスモードを利用した交信は不可 ○個人局ゲストOPによる交信は

不可(規約で定めた場合を除く) ○移動して運用する場合は、放送、他の通信に障害を与える恐れのある場所では、運用を避けるようお願いします ○他のコンテストとの併用は不可

問合せ SASEで書類提出先またはメールフォームまで
<http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?mode=mailform&to=contest>

書類提出先 〒399-8603 北安曇郡池田町2843 信濃池田送信所コンテスト係 ※参加証を希望の場合はログに朱書きのうえ、120円分の切手同封

長野県QSOパーティーに5年間参加された方へ ○5年間継続してQSOパーティー参加証を集めた方に参加賞を発送 ○5年分の参加証を見えるようにデジタルカメラなどで撮影、またはスキャナで得たデータをjarl_nagano@yahoo.co.jpまで、コールサインを記入のうえ送信 ※10年間継続された方は10枚全てを撮影

2021年ALL JA021/28MHz コンテスト

日時 6月5日(土)09:00~12:00(時報まで)

周波数 21/28MHz帯 ※JARL主催コンテスト周波数帯使用

参加部門(コードナンバー) ※社団局であってもシングルオペなら参加可能 ○21/28MHz個人局電信部門(C218) ○21/28MHz個人局電信電話部門(F218) ○21/28MHzSWL部門(S218)

呼出 ○電話「CQ JA0コンテスト」 ○電信「CQ JA0 TEST」

交信相手 国内局同士の交信が有効

コンテストナンバー RST+001形式 ※RSTに続く001からの連番

<個人局>

得点 管内局、管外局共通 ○送信、受信局の呼出符号ならびに送信局のコンテストナンバーの完全な受信 ※同一バンド内における重複交信は、1交信を除き電波型式が異なっても得点としない ○エリア管内局との交信:3点(例1:相手がJA0IXW, JA5FNX/0, JA0MOQ/1等の交信) ○管外局との交信:1点(例2:相手がJH2COZ, JH5LUZ/6, JH1KRCなどの交信)

マルチプライヤー ○自局が0エリア管内局の場合 0エリアの局、0エリアに移動の局(JA0BJ, JG0SXC/1, JK2EIJ/0, 7J0AABなど):異なるプリフィックスの数(JA0BJ=JA0 JA6AHB=JA6 JA9BOH=JA9) ○自局が管外局の場合 上記以外の局(例:JO1BOZ, JH5LUZなど):異なる0エリアの呼出符号の局、0エリア内から運用する局のみのプリフィックスの2文字目とラストレターを組み合わせた数(JA0FVF=A*F, JF0JYR/1=F*R, 7K4QRP/0=K*P)

総得点 各バンド合計得点×各バンドの合計マルチ

<SWL>

得点 送信、受信局の呼出符号ならびに送信局のコンテストナンバーの完全な受信を1点 ※重複受信(同一局が送信または受信局である交信を受信することをいう)は、1受信を除き、電波型式が異なっても得点と

しない

マルチプライヤー 完全な受信をした送信局または受信局のいずれかが、0エリアの局または、0エリアへ移動し運用している局の数 ※送受信両局が0エリアの場合は2マルチ ※重複受信はマルチに計上しない(他のエリアへ移動している0エリアの局も含む)

総得点 各バンド合計得点×各バンドの合計マルチ

賞 ○長野県・新潟県・管外の上位局に賞状 ※移動している0の呼出符号の局は常置場所の県の局 ※長野県会員台帳掲載の個人入賞者に賞品を贈る ○SWL部門は全参加者の上位局 ○クラブ対抗上位:長野県のみ

注意 ○移動して運用した局は、必ず移動場所(県名)を移動場所欄に記入 ○0エリアコールで管外住所の方はいずれの県で免許を受けたかを明記 ○ゲストオペレーターでの運用は禁止 ○21/28MHzコンテストはバンドが異なれば同一局との得点、マルチは有効 ○同一バンドでの重複交信は、モードが異なっても二回目以降は無効

その他 ○長野県のJARL登録クラブに加入し、0管内局で運用している方は(特殊クラブ、職域クラブを含む)サマリーの記入欄にクラブ名、登録番号を記入 ○コンテスト結果はJARL NEWSに掲載予定のほか、7月に支部HPへ掲載予定 ○得点計算間違い、注意事項不遵守は失格となる場合がある ○支部大会冊子掲載のため、参加当日の感想文執筆をお願いすることがある

書類提出先 ○〒399-8603 長野県北安曇郡池田町2843 信濃池田送信所内「JA0コンテスト係」 ○インターネットによるログ提出を受付。詳細はhttp://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000023参照 ○自分のログが正常に受付されたかどうかをweb上から確認してください <http://jarl-nn.asama-net.com/emlog/entrycall.php>

締切 6月14日(月)消印有効 ※紙ログの場合は日本郵便での提出を推奨

問合せ 不明点などは書類提出先へSASEにて

第49回長野県支部大会

新型コロナウイルスが感染拡大の場合は、開催が中止となる可能性もあります。

日時 7月18日(日)10:00~16:00 受付09:30~

場所 未定(南信地区を予定)

内容 ○事業報告、意見交換 ○コンテスト表彰 ○QSLカード転送受付 ○記念写真撮影 ○セミナー ○ジャンク市(予定)

その他 支部大会冊子(要項)は、7月10日頃、支部HPにPDFで掲示

【前夜祭】

日時 7月17日(土)夜 開催予定

場所 未定(南信地区を予定)

※この情報は2月末現在のものです。詳細は支部HPに掲載

アマチュア無線局免許状の有効期間は5年です。有効期限切れにご注意!
免許状の有効期限1年前~1カ月前までに再免許申請を忘れずに!